

人口推計（市全体）

人口の推移

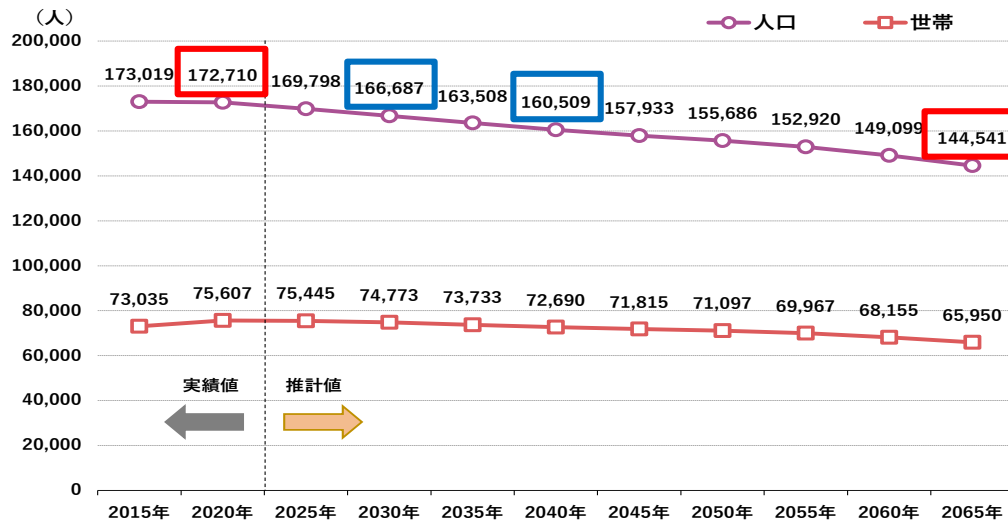
◆人口推計（社人研準拠推計）

- ・令和2（2020）年の実績値で約17.3万人
- ・令和47（2065）年には、約14.5万人となる推計
- ・令和2（2020）年と比較して16%減少

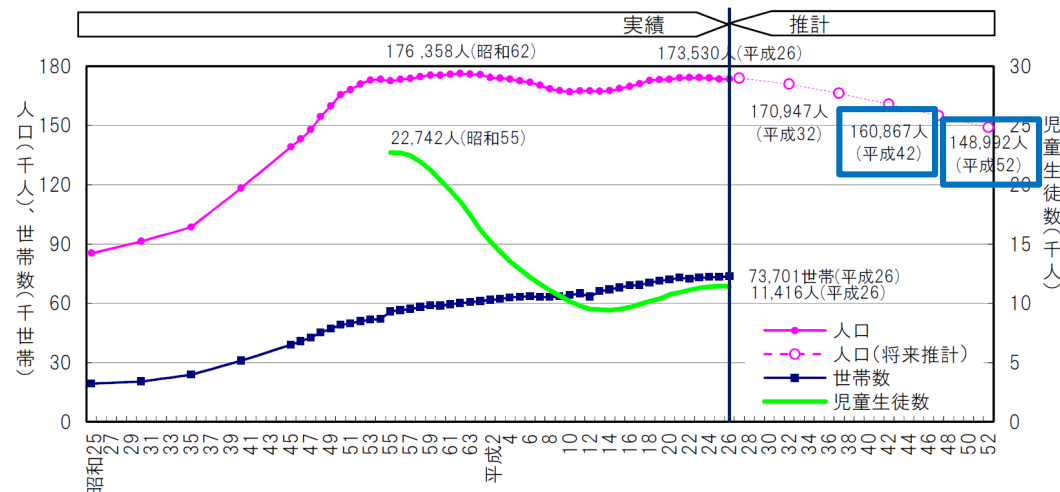
◆参考：再編計画策定時（H27.3）の人口推計

- ・最新の人口推計（社人研準拠推計）の方が、再編計画策定時（H27.3）の人口推計よりも人口減少が緩やかになっている。

人口推計	令和12年 (2030年)	令和22年 (2040年)
最新の人口推計 (社人研準拠推計)	166,687人	160,509人
参考：再編計画策定時 (H27.3)の人口推計	160,867人	148,992人



出典：「鎌倉市総合計画 -鎌倉ビジョン2034- -鎌倉ミライ共創プラン2030- 資料編」をもとに作成

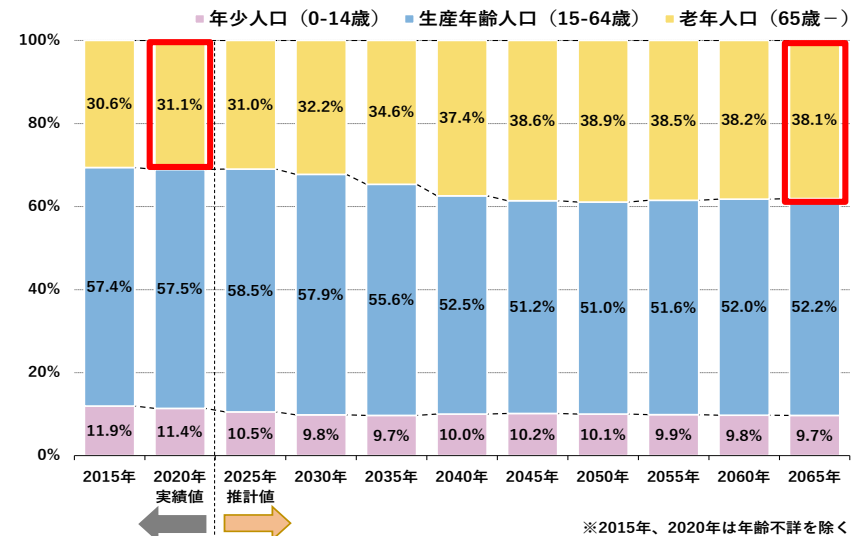
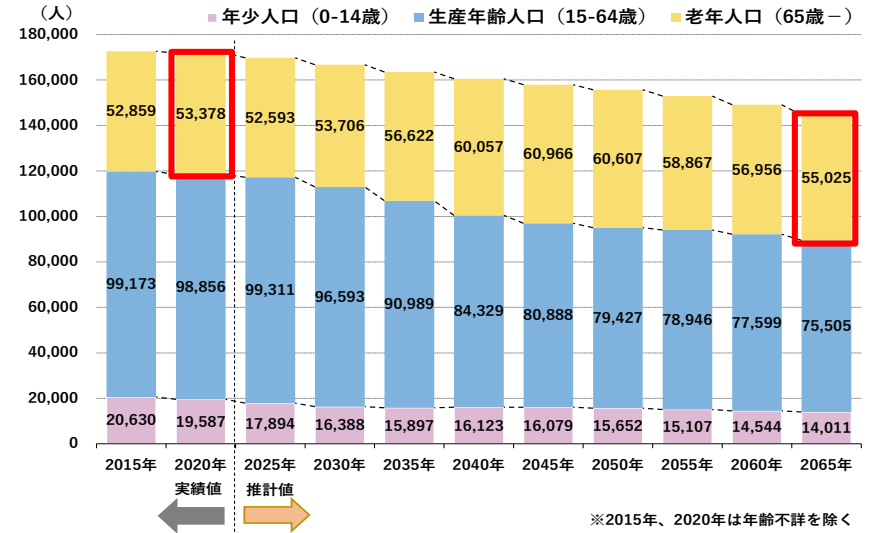


出典：「鎌倉市公共施設再編計画（平成27年3月）」

人口の推移

◆年齢3区分人口推計（社人研準拠推計）

- ・令和2（2020）年の実績値で
老年人口割合は、53,378人（31.1%）
- ・令和47（2065）年の老年人口割合は、55,025人（38.1%）となる推計
- ・令和2（2020）年と比較して
老年人口割合は7.0%上昇し、高齡化が進行

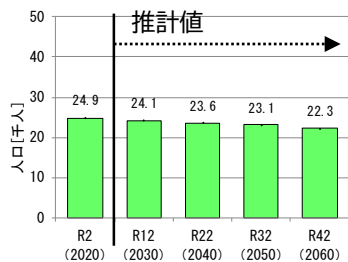


地域別の人口推移と人口密度

◆玉縄地域の人口推移

令和2年から令和42年までの40年間で10.5%の人口減少が見込まれています。

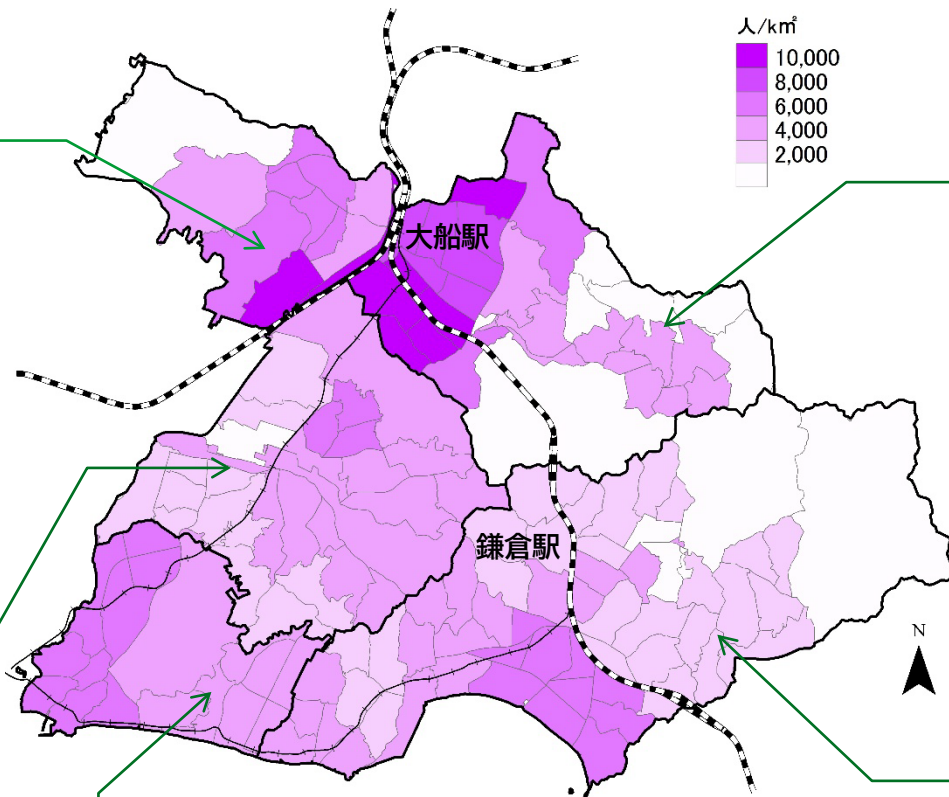
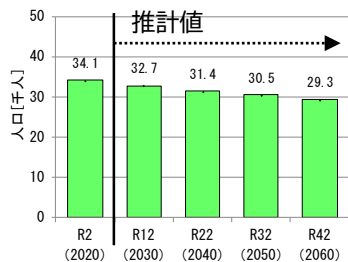
面積 : 4.48km²
 人口 (R8.4.1) : 24,216人
 人口密度 : 5,405人/km²



◆深沢地域の人口推移

令和2年から令和42年までの40年間で14.1%の人口減少が見込まれています。

面積 : 8.82km²
 人口 (R8.4.1) : 33,508人
 人口密度 : 3,799人/km²

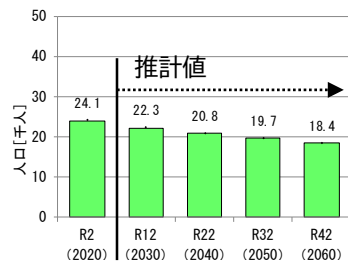


出典：「鎌倉の人口（令和2年国勢調査確定基準）」及び「令和6年（2024年）版 鎌倉の統計」をもとに作成

◆腰越地域の人口推移

令和2年から令和42年までの40年間で23.6%の人口減少が見込まれています。

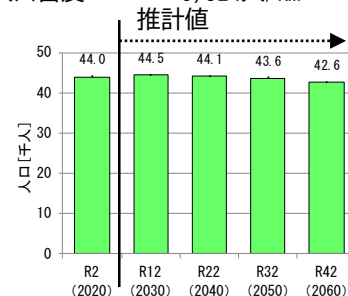
面積 : 4.21km²
 人口 (R8.4.1) : 22,738人
 人口密度 : 5,401人/km²



◆大船地域の人口推移

令和42年までの40年間は3.2%の人口減少が見込まれています。なお、5地域中で唯一、令和2年から令和22年までの20年間で人口増加が見込まれています。

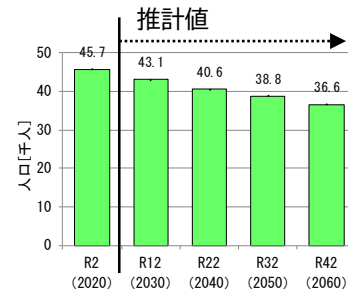
面積 : 8.40km²
 人口 (R8.4.1) : 44,723人
 人口密度 : 5,324人/km²



◆鎌倉地域の人口推移

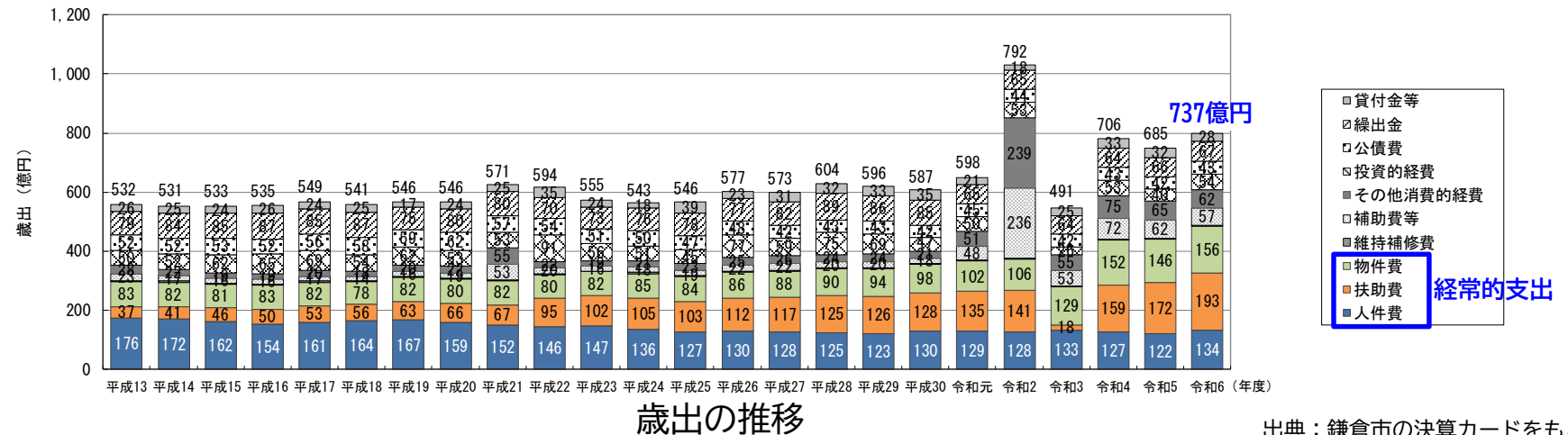
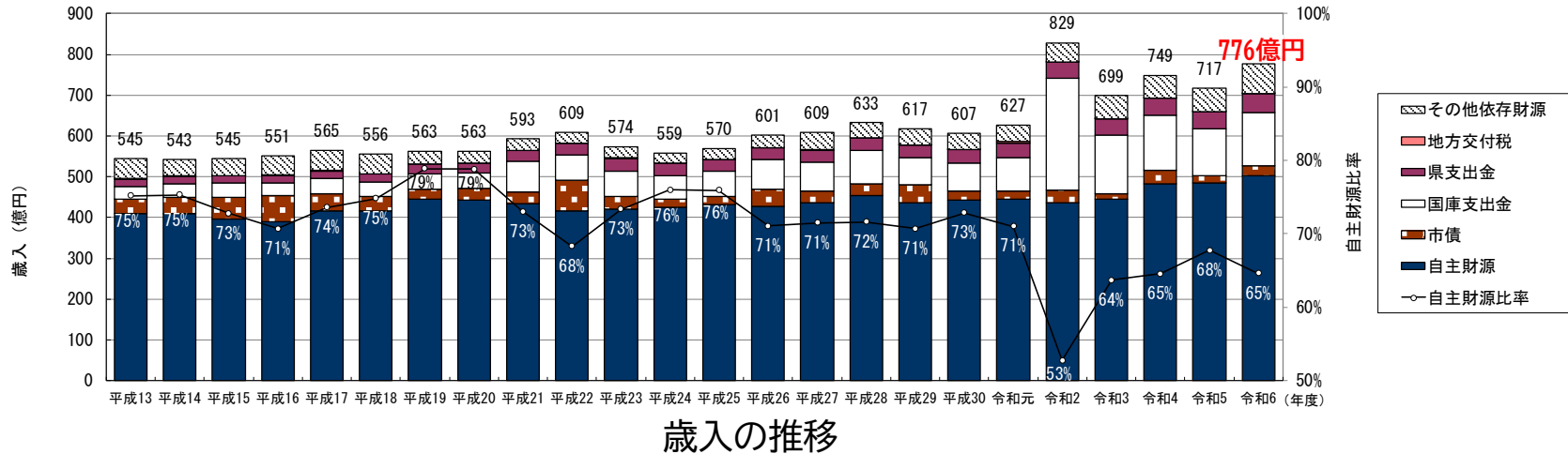
令和2年から令和42年までの40年間で20.0%の人口減少が見込まれています。

面積 : 14.22km²
 人口 (R8.4.1) : 43,792人
 人口密度 : 3,080人/km²



財政推計（歳入・歳出の推移）

- ・令和6年度（2024年度）の歳入は約776億円、歳出は約737億円である。
- ・公共施設の整備等に係る投資的経費は、人件費、物件費、扶助費等の経常的支出が増加傾向であるため、拡充は困難であると考えられる。

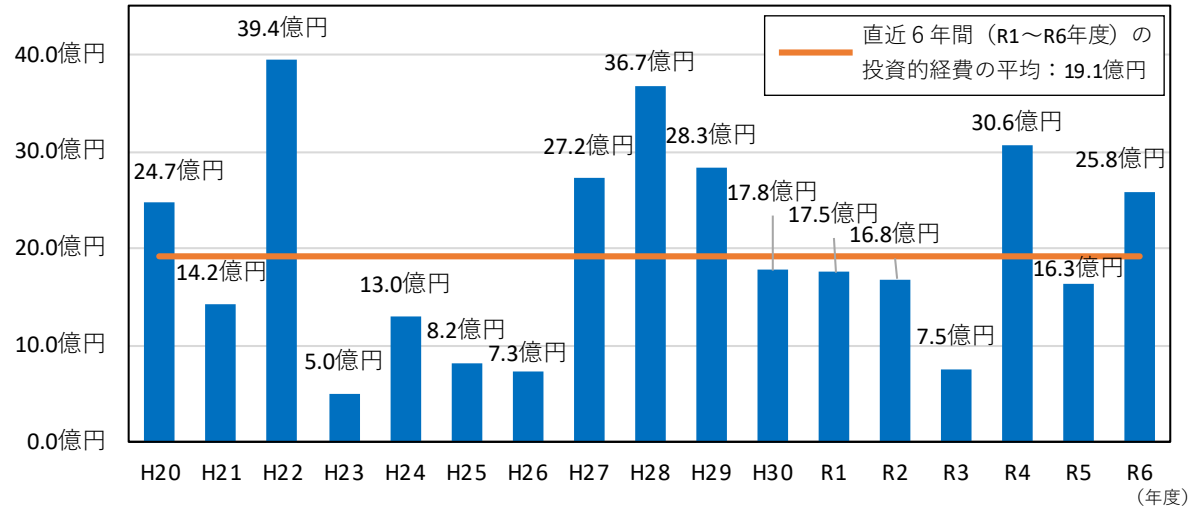


出典：鎌倉市の決算カードをもとに作成

投資的経費・有形固定資産減価償却率の推移

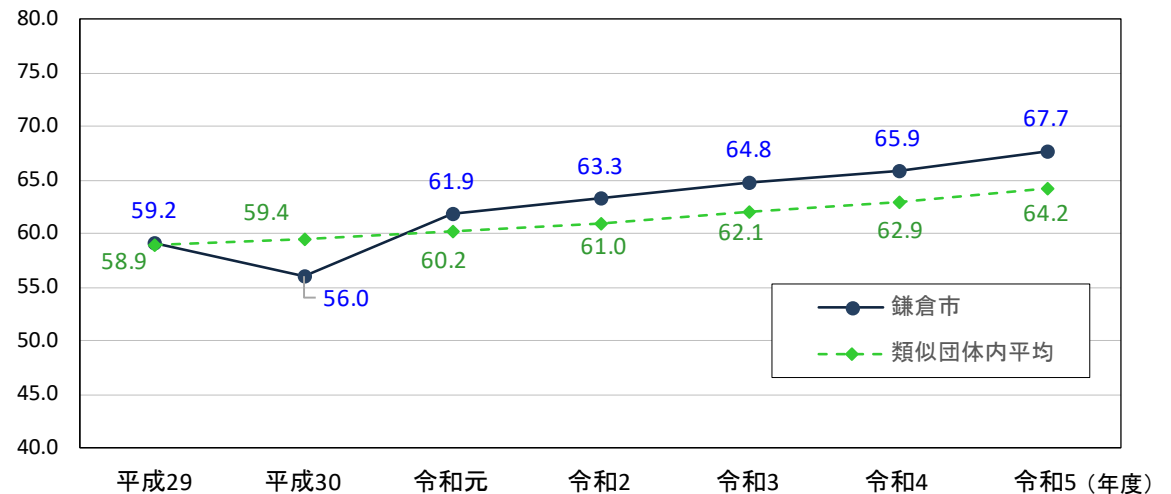
◆投資的経費の推移

- ・令和6（2024）年度の投資的経費は**25.8億円**
- ・直近6年間（R1～R6年度）の投資的経費の平均は**19.1億円**



◆有形固定資産減価償却率の推移

- ・令和5（2023）年度の有形固定資産減価償却率は**67.2%**
- ・鎌倉市の有形固定資産減価償却率は、神奈川県内の類似団体内（※）の平均と比較して高くなっており、**老朽化が進行**

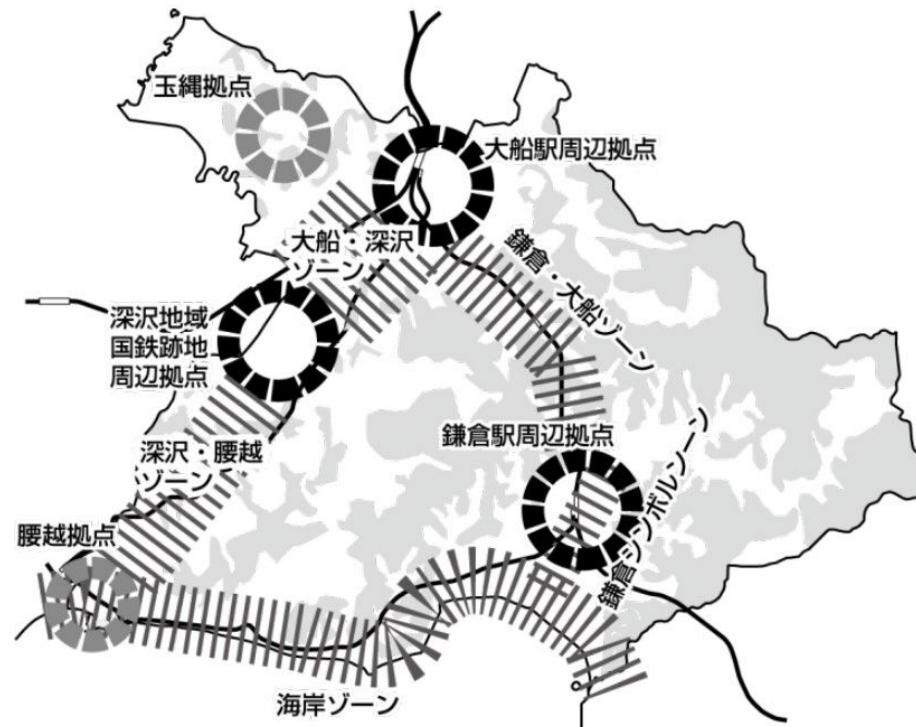


※横浜市、川崎市、横須賀市、平塚市、小田原市、茅ヶ崎市、逗子市、三浦市、秦野市、厚木市及び大和市

鎌倉市都市マスタープランでの位置付け

- 鎌倉駅周辺、大船駅周辺、深沢地域国鉄跡地周辺の3地区を都市拠点とし、都市機能の集積と、市民生活の向上を図る拠点として位置付けている。
- 腰越駅周辺地区（腰越漁港及び商店街一帯を含む）、玉縄城跡周辺地区を生活や観光など、地域活性化を推進する拠点として位置付けている。
- その他、鉄道駅やモノレール駅、主要バス停の周辺などの日常生活の拠点となる地域について、施設の配置や役割、集約する都市機能等を検討していくこととしている。

◆将来の都市構造（拠点とゾーン）



鎌倉市都市マスタープランでの位置付け（抜粋）

◆「都市拠点の整備」と「鎌倉市公共再編計画」との関係

- 鎌倉駅周辺は、「鎌倉市公共施設再編計画」を踏まえ、文化発信拠点の整備など、公共施設の再編整備を図る。
- 深沢地域国鉄跡地周辺地区は、さまざまな機能の集積と連携の中から優れた環境を創造するため、「鎌倉市公共施設再編計画」と調整を図りながら総合的なまちづくりを進める。

◆公共施設の再配置の検討に係る考え方

- 公共施設、災害時要援護者に関わる施設を新設する場合は、できるだけ津波浸水の危険性の低い場所に立地するよう誘導する。
- 浸水区域に既に立地している公共公益施設については、「鎌倉市公共施設再編計画」等と調整を図り、再配置（現位置または移転）について検討する。
- 現位置に残る場合は、建築物の耐浪化、非常用電源の設置場所の工夫、情報通信施設の整備や必要な物資の備蓄など、施設の防災拠点化を図る。

◆子ども・青少年の居場所づくりの考え方

- 子ども会館・子どもの家を小学校の建替え等に合わせ小学校に複合化するなど、公共施設を始め、さまざまな資源を活用して、子ども・青少年の居場所づくりを進める。

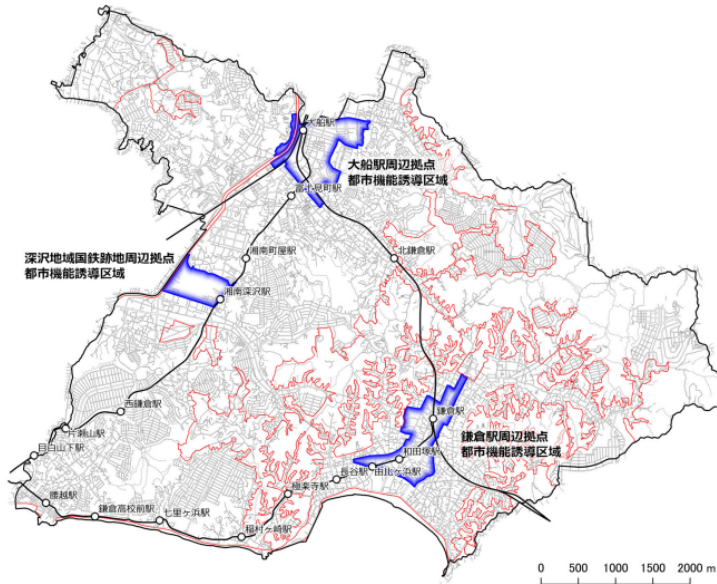
◆既存施設及び用地の活用の考え方

- 既存施設の有効活用を行うために、引き続き市立小中学校の学校開放化を行う。また、周辺他市との連携などの可能性を検討していく。

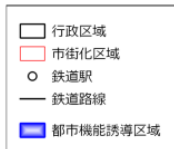
鎌倉市立地適正化計画での位置付け

- 目指すべき都市の骨格構造で設定した**3箇所の「都市拠点」で都市機能誘導区域を設定している。**
- 施設配置の考え方について、生活利便機能＜公共施設（市立）＞は、地域単位等での分散的な立地を図ることとしている。

◆都市機能誘導区域（全体図）



凡 例

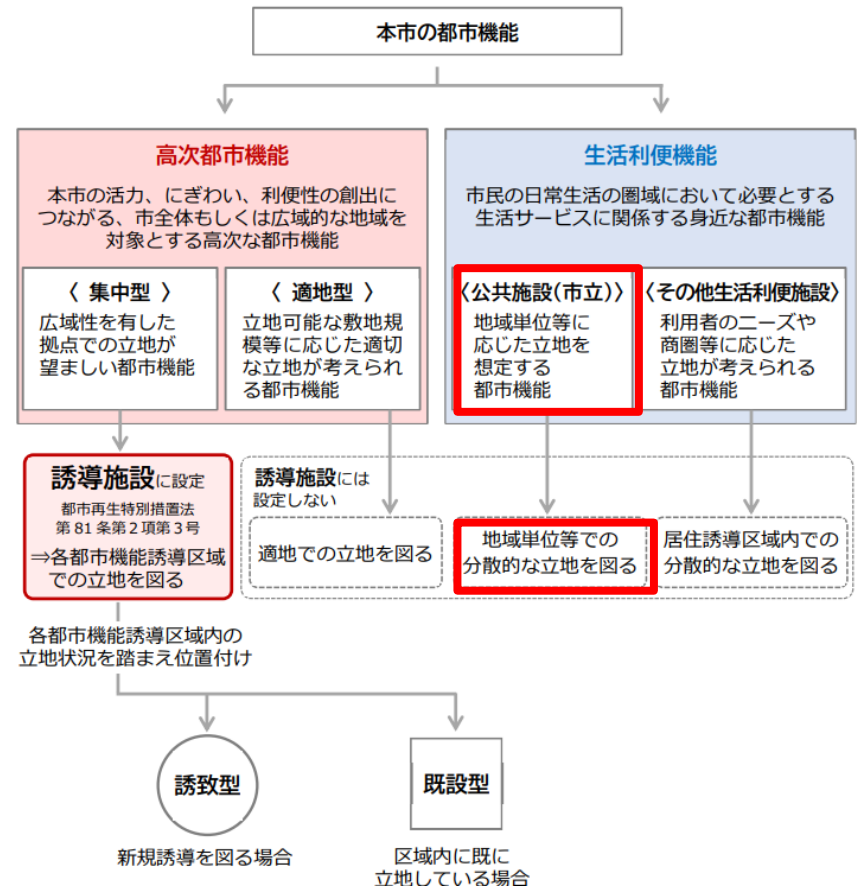


箇 所	面積 (ha)
①鎌倉駅周辺拠点	約 68.2ha
②大船駅周辺拠点	約 72.9ha
③深沢地域国鉄跡地周辺拠点	約 31.1ha

(面積合計) 約 172.2ha

※市街化区域 2,569ha に対して 6.7%

◆誘導施設の設定の考え方



鎌倉市立地適正化計画での位置付け

イ 誘導施設の設定

【誘導施設の設定】

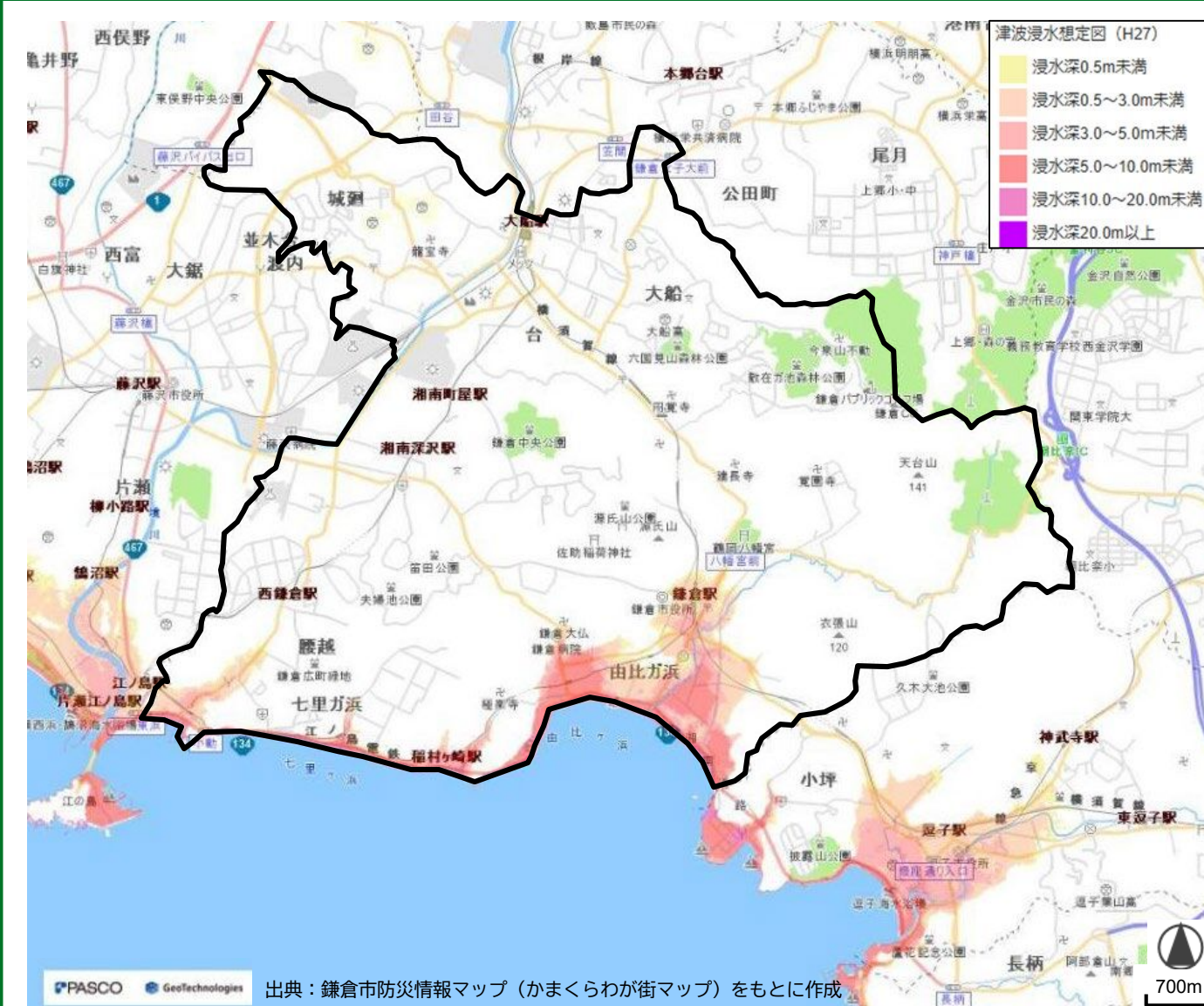
機能区分	役割	対象施設				誘導施設			施設配置の考え方 (※2)
		高次都市機能		生活利便機能		都市拠点			
		〈集中型〉 誘導施設に設定 ⇒各都市機能誘導区域での立地を図る	〈適地型〉 適地での立地を図る	〈公共施設(市立)〉 地域単位等での分散的な立地を図る	〈その他生活利便施設〉 居住誘導区域内での分散的な立地を図る	①鎌倉駅周辺拠点	②大船駅周辺拠点	③深沢地域圏鉄跡地周辺拠点	
行政	市の中核となる行政機能 行政サービスを提供する機能	◇市役所(本庁舎)		◇支所				○	鎌倉市公的不動産活用推進方針に基づき誘導施設とする。 地域単位での分散的な立地を図る。
介護福祉	介護福祉の拠点となる機能 日常の介護や看護サービスを受けることができる機能				◇地域包括支援センター ◇通所系施設 ◇訪問系施設 ◇短期入所系施設 ◇小規模多機能施設				地域の福祉・医療の総合的な相談窓口として、日常生活圏域の考え方に変わるものとする。 現状の高齢者等のニーズに即した分散的な立地を図る。
医療	総合的な医療サービスを提供する機能 日常的な診療を受けることができる機能(内科・外科・小児科)		◇病院		◇診療所				総合的な医療サービスを提供する施設であり、立地可能な敷地規模等に即した立地を図る。 現状の市民ニーズに即した分散的な立地を図る。
子育て	子育て支援の拠点となる機能 子育てに必要な預かり等のサービスを受けることができる機能		◇子育て支援センター		◇認定こども園 ◇幼稚園 ◇認可保育所(民間) ◇認可外保育施設 ◇地域型保育事業所				地域単位での分散的な立地を図る。 現状の子育て世帯のニーズに即し、官民により適切に分散的な立地を図る。
商業	市民の多様なニーズに対応し、飲食・娯楽を含め高度な購買活動と時間体験を可能にする機能 日常生活に必要な生鮮品等の購入ができる機能	◇複合商業施設、商業集積地区(※1)			◇スーパーマーケット ◇ドラッグストア ◇コンビニエンスストア ◇生鮮食料品店 ◇一般物販店	□	□	○	鎌倉駅周辺拠点及び大船駅周辺拠点は、公共交通等の利便性の高い拠点であり、すでに立地している商業施設の維持を図る。 深沢地域圏鉄跡地周辺拠点は、新たな拠点として市民の多様なニーズに対応する施設の立地を図る。(※3)
金融	有人窓口による金融サービスを提供する機能	◇銀行、信用金庫等			◇郵便局	□	□	○	有人での安心した金融サービスを提供する施設として利便性の高い拠点への立地促進を図る。 現状の分散的な立地展開の考え方に委ねるものとする。
教育	本市の学術的な魅力を高め、若い世代の流入にも貢献する機能 地域の基礎的な学習の場を担う機能		◇大学 ◇短期大学 ◇専門学校	◇中学校(市立) ◇小学校(市立)	◇高等学校(県立・私立) ◇中学校(国立・私立) ◇小学校(国立・私立) ◇養護学校(県立)				本市の学術的な魅力向上につながることも、若い世代の流入促進にも大きく貢献する施設であり、立地可能な敷地規模等に即した立地を図る。 高校は、これまでの立地状況や、近年の学びの場や方法の多様化を踏まえ、校の近接性は考慮しないものとして拠点への誘導は行わない。 小学校・中学校は、市内の児童・生徒の居住や学習ニーズに応じて、官民により適切な立地を図る。なお、公共施設再編計画に基づく地域拠点校とする学校は、都市拠点・地域適正化拠点内または緑地帯での立地を望ましい。養護学校はこれまでの立地状況を踏まえ、駅の近接性は考慮しないものとして拠点への誘導は行わない。
文化	市民の生涯学習やレクリエーション活動を支えることや、地域コミュニティの活動・交流の場を担う機能	◇中央図書館 ◇芸術館	◇博物館等 ◇ギャラリー、ホール ◇スポーツ施設	◇図書館(中央図書館以外) ◇生涯学習センター、学習センター	◇自治会館等	□	□		市内の文化・学習を支える中核施設として立地を図る。 市内の文化・レクリエーション活動の中核施設として立地を図る。 市内の文化・レクリエーション活動の施設として、立地可能な敷地規模等に即した立地を図る。 多世代にスポーツを通じた健康づくりの場を提供する施設として、立地可能な敷地規模等に即した立地を図る。 地域単位での分散的な立地を図る。(将来的に地域拠点校等への集約を図る) 多世代が交流できる施設として、地域単位での分散的な立地を図る。(将来的に地域拠点校等への集約を図る) 自治会・町内会等の活動を支える施設であり、現状のコミュニティ単位に即した分散的な立地を図る。

○：誘導型 □：既設型

※1：「商業集積地区」は、小規模なスーパーマーケット、一般物販店、飲食サービス業等で構成する連続性を持って集積が図られた地区であり、個々の店舗で構成されるため、例外的に、都市再生特別措置法で規定される届出対象となる誘導施設には設定しません。

※2：本市の公共施設の配置の考え方は、上記に加えて関連する個別計画によるものとします。
※3：深沢地域圏鉄跡地周辺拠点については、深沢地域整備事業の進展に応じて、商業機能等の配置の考え方の見直しを行います。

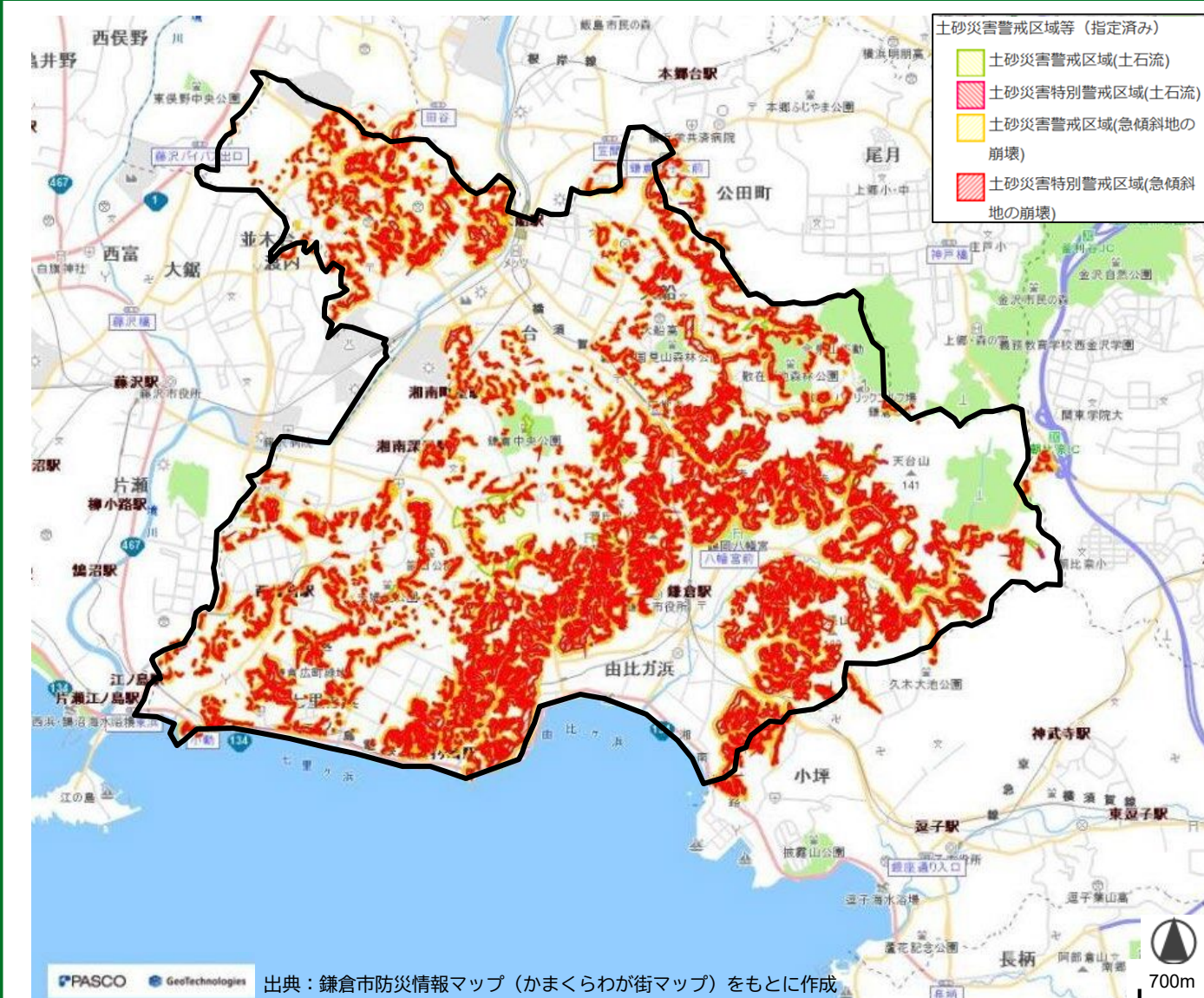
津波防災情報マップ



◆津波浸水想定区域内の主な施設

施設名	所在地
鎌倉市役所	御成町18-10
腰越行政センター	腰越864
鎌倉消防署	由比ガ浜4-1-10
腰越出張所	腰越4-9-12
第一小学校	由比ガ浜2-9-55
御成小学校	御成町19-1
腰越中学校	腰越4-11-20
放課後子どもひろばだいいち・だいいち子どもの家	由比ガ浜2-9-13
放課後子どもひろばおなり・おなり子どもの家	御成町18-10
由比ガ浜こどもセンター	由比ガ浜3-11-48
福祉センター	御成町20-21
鎌倉生涯学習センター	小町1-10-5
中央図書館	御成町20-35
鎌倉体育館	由比ガ浜2-9-9
鎌倉海浜公園水泳プール	坂ノ下34-5

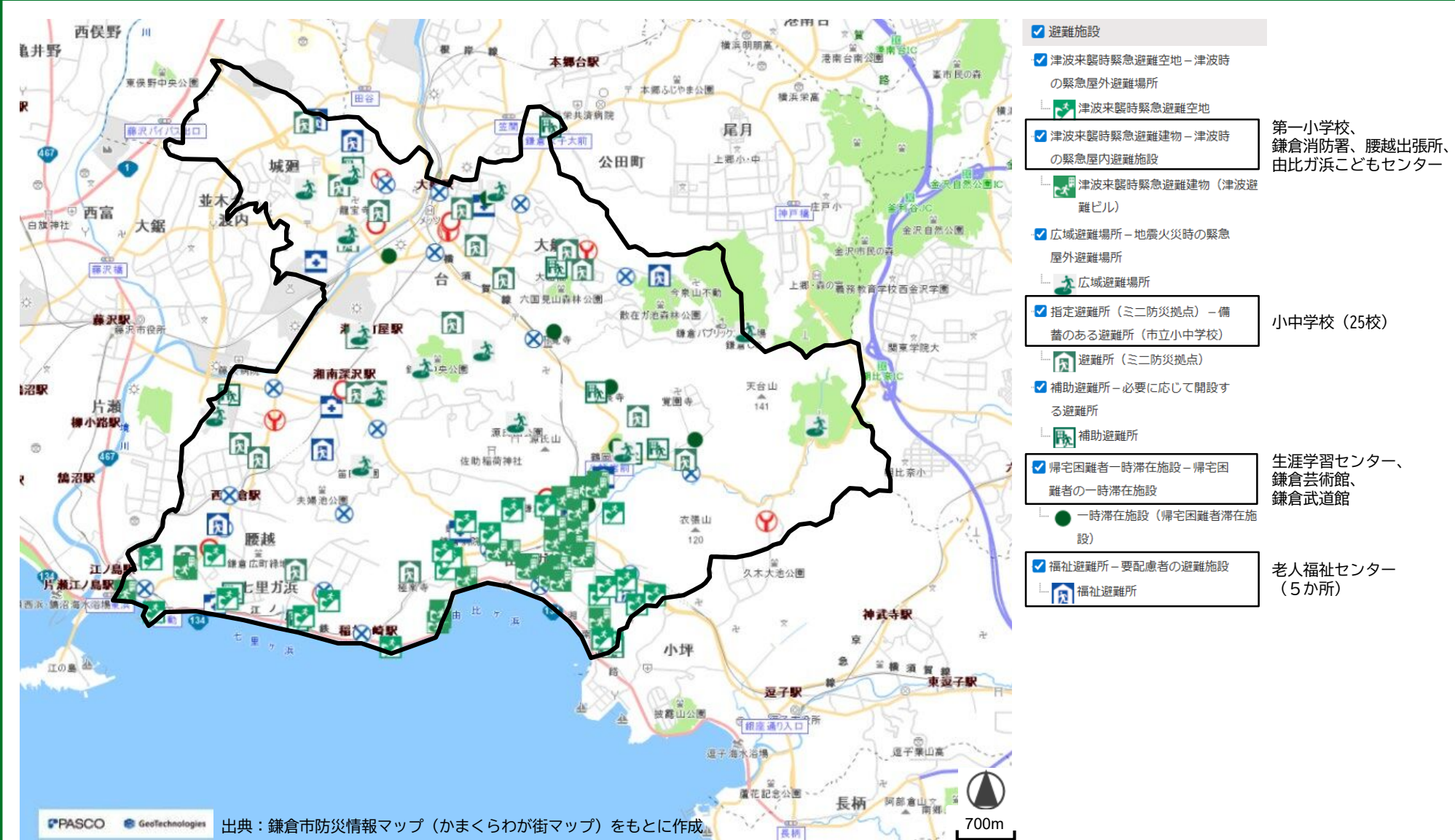
土砂災害防災情報マップ



◆土砂災害特別警戒区域内の主な施設

施設名	所在地
鎌倉市役所	御成町18-10
浄明寺出張所	浄明寺6-2-7
第二小学校	二階堂878
稲村ヶ崎小学校	極楽寺3-2-3
七里ガ浜小学校	七里ガ浜東5-3-2
深沢小学校	梶原1-11-1
山崎小学校	山崎2500
植木小学校	植木1
今泉小学校	今泉2-13-1
第二中学校	西御門1-7-1
御成中学校	笹目町2-1
深沢中学校	梶原1-14-1
岩瀬中学校	岩瀬840
腰越なごやかセンター	津西1-7-7
教養センター（深沢）	笛田2-17-1
鎌倉海浜公園水泳プール	坂ノ下34-5
鎌倉文学館	長谷1-5-3
市営深沢住宅	寺分448
市営梶原住宅	梶原4-2-2~4
市営梶原東住宅	梶原4-2-8・9、5-1~4

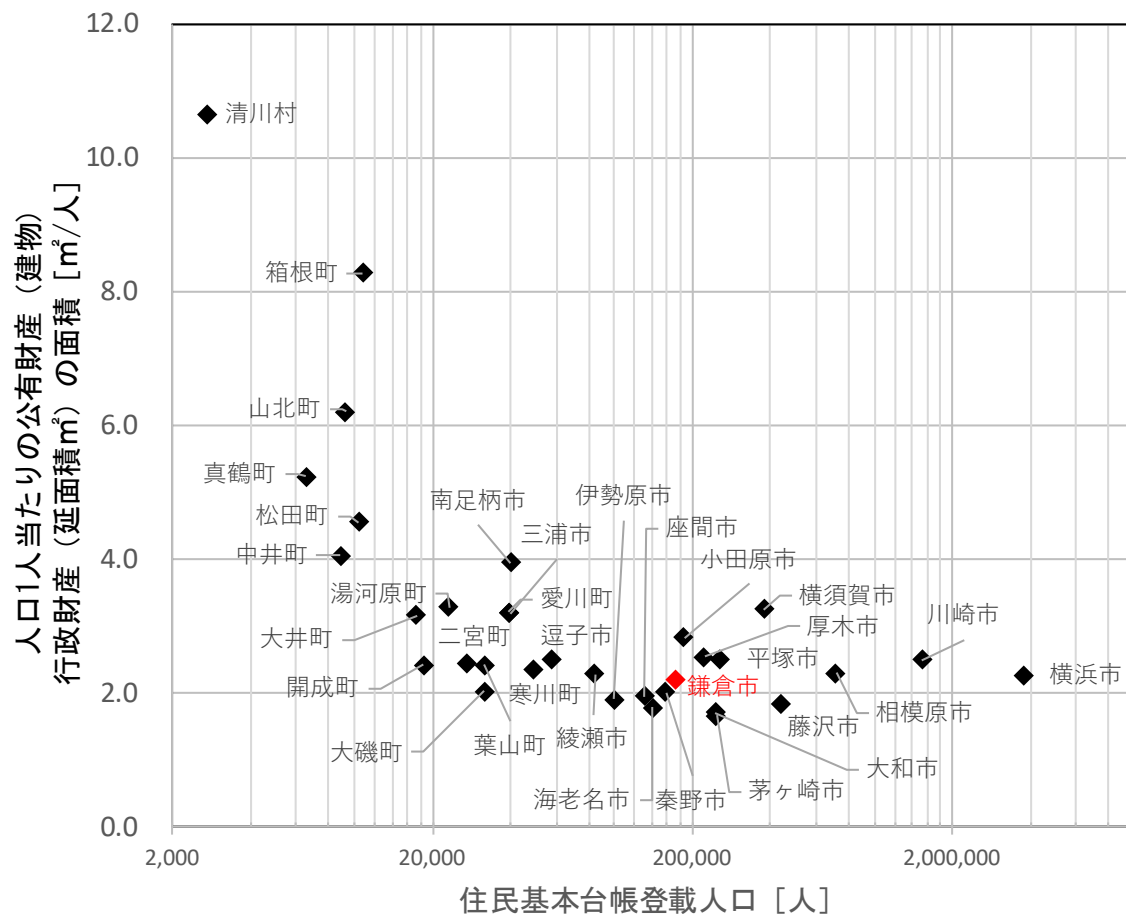
避難所等の配置



鎌倉市と神奈川県内の自治体との比較

- 市民1人当たりの公共施設の面積について、鎌倉市は「2.18 (m²/人)」であり、神奈川県内の人口が同規模程度の自治体の中で、概ね中間に位置している。

自治体名	住民基本台帳 登録人口	公有財産 (建物) 行政財産 (延面積)	市民1人当たりの公共施設 の面積
小田原市	186,464人	527,897m ²	2.83(m ² /人)
厚木市	223,424人	570,140m ²	2.55(m ² /人)
平塚市	256,549人	646,589m ²	2.52(m ² /人)
鎌倉市	174,535人	379,721m ²	2.18(m ² /人)
秦野市	158,573人	320,006m ²	2.02(m ² /人)
座間市	131,219人	255,887m ²	1.95(m ² /人)
海老名市	140,763人	252,635m ²	1.90(m ² /人)
大和市	245,750人	420,516m ²	1.71(m ² /人)
茅ヶ崎市	247,345人	411,297m ²	1.66(m ² /人)



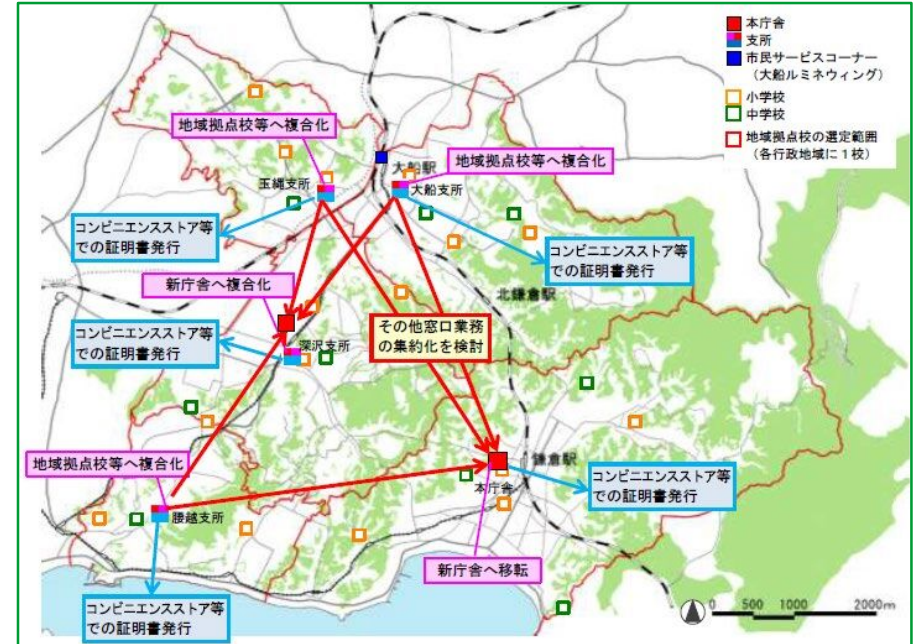
出典：令和6年度市町村公共施設状況調査をもとに作成

(1) 本庁舎・支所

◆施設一覧

施設名	所在地	面積(m ²)	築年数	複合化の状況
鎌倉市役所	御成町18-10	14,234	56年	—
腰越支所	腰越864	1,804	26年	複合施設
深沢支所	常盤111-3	1,087	45年	複合施設
大船支所	大船2-1-26	675	60年	複合施設
玉縄支所	岡本2-16-3	1,047	38年	複合施設

※築年数は令和7年度(2025年度)時点



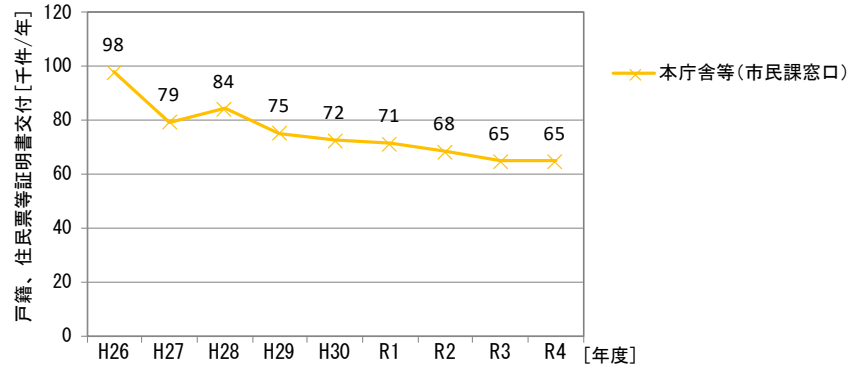
◆再編方針

- 市役所本庁舎は、深沢地域整備事業用地（行政施設用地）において機能集約・複合化し、新庁舎を整備する。
- 地域活動への支援機能は、5つの行政地域（鎌倉、腰越、深沢、大船、玉縄）で継続し、多世代が交流できる機能として地域拠点校に配置・統合する。

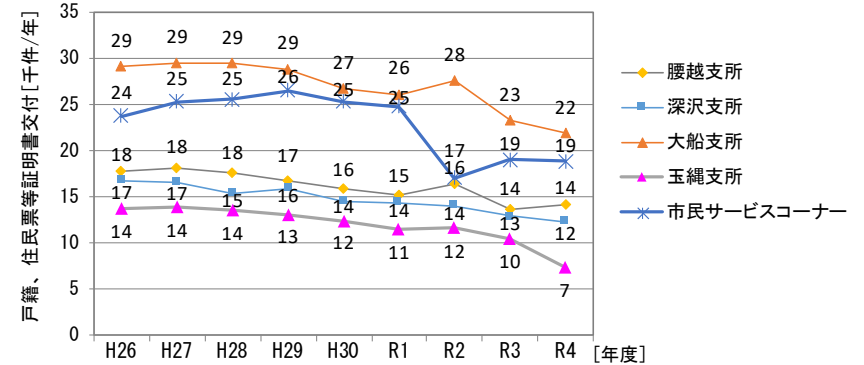
(1) 本庁舎・支所

◆利用状況

【本庁舎】

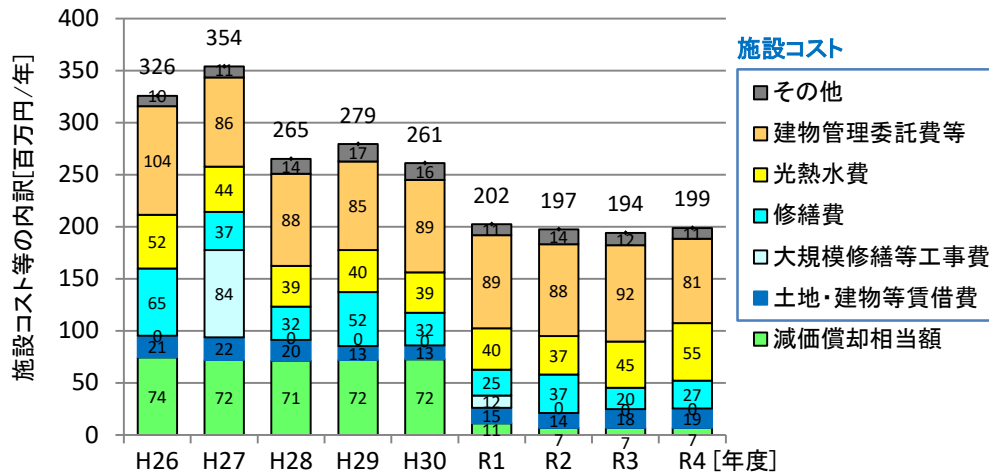


【支所】

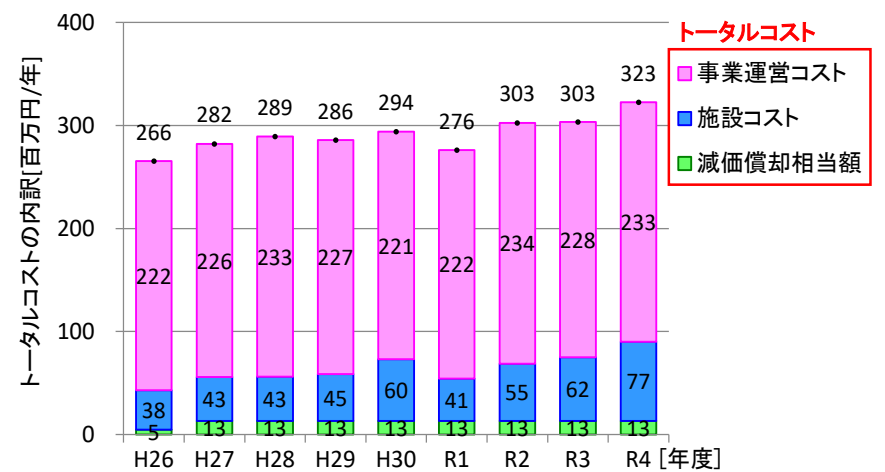


◆現状のコスト

【本庁舎】



【支所】



(2) 消防施設

◆施設一覧

施設名	所在地	面積(m ²)	築年数	複合化の状況
鎌倉消防署	由比ガ浜4-1-10	2,570	51年	—
浄明寺出張所	浄明寺6-2-7	273	47年	—
腰越出張所	腰越4-9-12	725	63年	—
七里ガ浜出張所	七里ガ浜東1-2-5	492	14年	—
深沢出張所	手広1-16-12	954	43年	—
大船消防署	大船3-5-10	2,180	45年	—
台出張所	台3-6-21	171	43年	—
今泉出張所	今泉2-4-25	403	18年	—
玉縄出張所	玉縄2-5-2	※築年数は令和7年度(2025年度)時点 434	52年	—

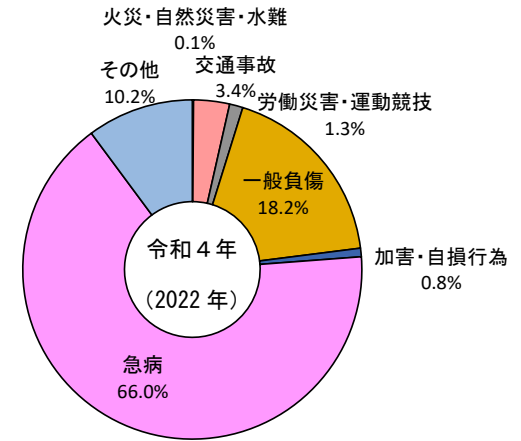
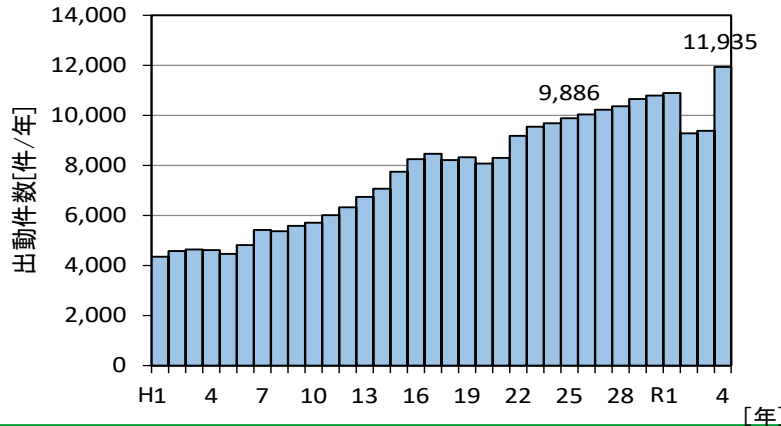


◆再編方針

- ・鎌倉市全体の消防力を確保した上で、消防救急活動に支障をきたさない範囲で消防施設（消防団器具置場を含む）の配置見直しを行い、消防署・出張所等の複合化・移転・統合を行う。
- ・津波浸水に対応するため、津波の影響の少ない場所への移転や堅牢な建物への建替えなどの整備を行う。

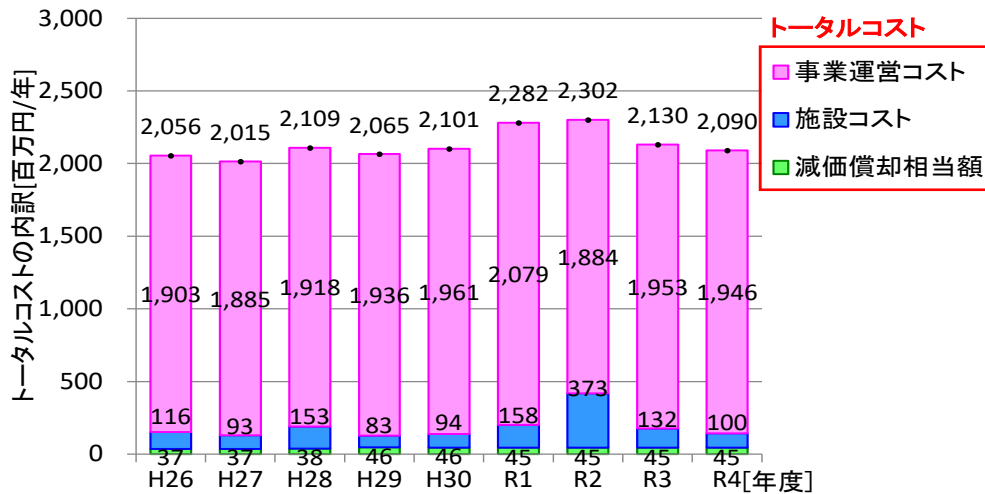
(2) 消防施設

◆利用状況【救急出動状況の推移と救急事故種別】

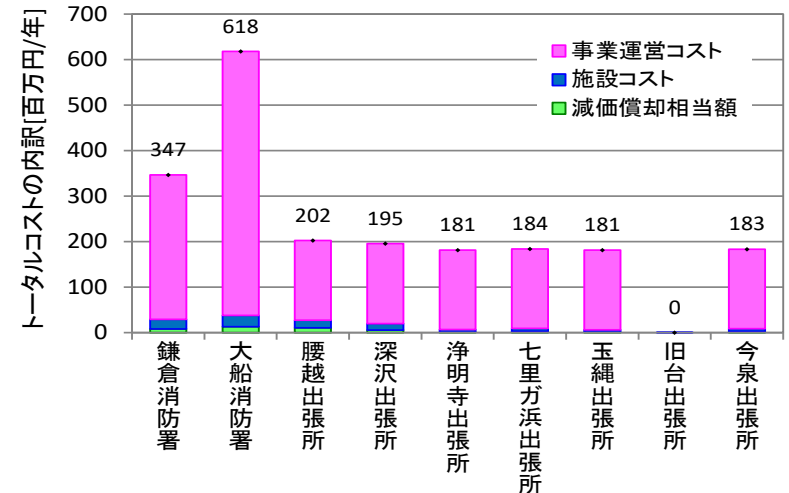


◆現状のコスト

【全体】



【施設別】

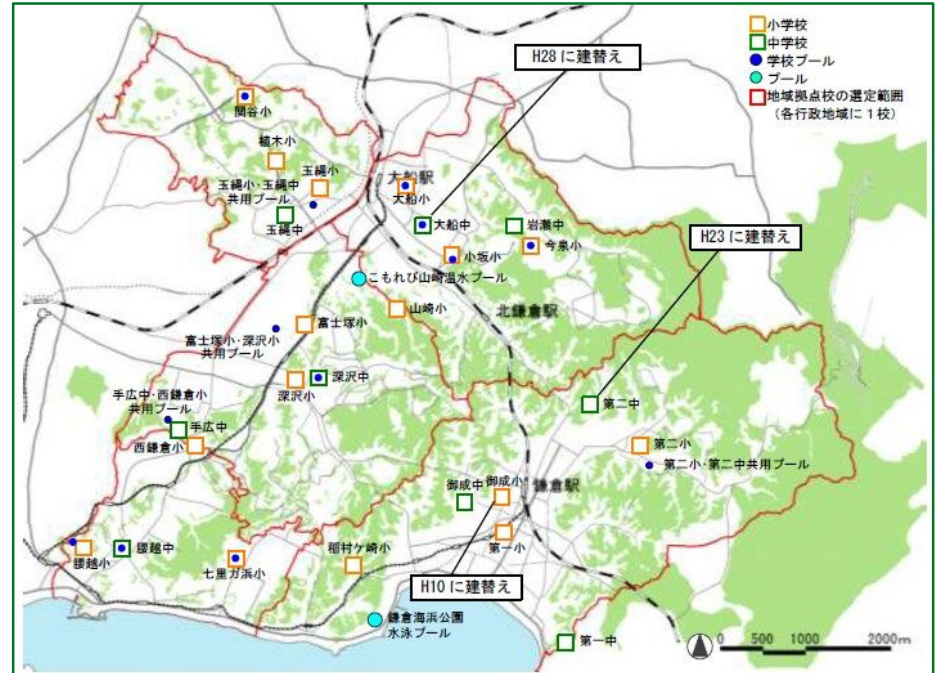


(3) 学校施設

◆施設一覧

施設名	所在地	面積(m ²)	築年数	複合化の状況
第一小学校	由比ガ浜2-9-55	8,524	60年	複合施設
第二小学校	二階堂878	5,342	58年	—
御成小学校	御成町19-1	8,126	27年	複合施設
稲村ヶ崎小学校	極楽寺3-2-3	4,163	45年	複合施設
七里ガ浜小学校	七里ガ浜東5-3-2	4,923	50年	複合施設
腰越小学校	腰越5-7-1	6,470	61年	複合施設
西鎌倉小学校	津1069	7,527	52年	複合施設
深沢小学校	梶原1-11-1	8,466	56年	複合施設
富士塚小学校	上町屋810	7,649	49年	複合施設
山崎小学校	山崎2500	5,740	56年	複合施設
小坂小学校	小袋谷587	6,749	40年	複合施設
玉縄小学校	玉縄1-860	7,173	60年	複合施設
植木小学校	植木1	5,582	41年	複合施設
関谷小学校	関谷468-1	5,968	47年	複合施設
大船小学校	大船2-8-1	6,458	48年	複合施設
今泉小学校	今泉2-13-1	8,003	54年	複合施設
第一中学校	材木座6-19-19	5,574	41年	—
第二中学校	西御門1-7-1	5,264	15年	—
御成中学校	笹目町2-1	8,350	59年	—
腰越中学校	腰越4-11-20	6,745	48年	—
深沢中学校	梶原1-14-1	7,363	60年	—
手広中学校	手広5-7-1	6,911	43年	—
大船中学校	大船4-1-25	7,036	10年	—
玉縄中学校	岡本1100	7,600	52年	—
岩瀬中学校	岩瀬840	7,881	45年	—
共用プール	—	—	—	—

※築年数は令和7年度(2025年度)時点



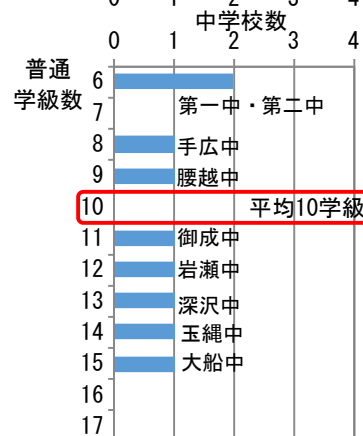
◆再編方針

- ・施設の更新に関しては、長寿命化の可能性も含めて検討し、適切な手法を選定する。
- ・小学校の建替え等の際は、子どもの家・放課後子どもひろばの複合化を前提に整備する。
- ・各行政地域内に1校を選定し、地域活動支援機能等を統合した地域拠点校として整備する。

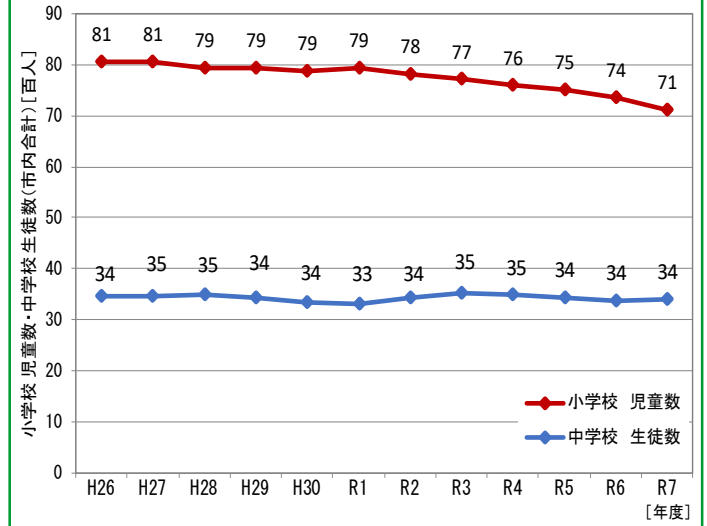
(3) 学校施設

◆児童生徒数と学級数 (令和5年(2023年)5月1日時点)

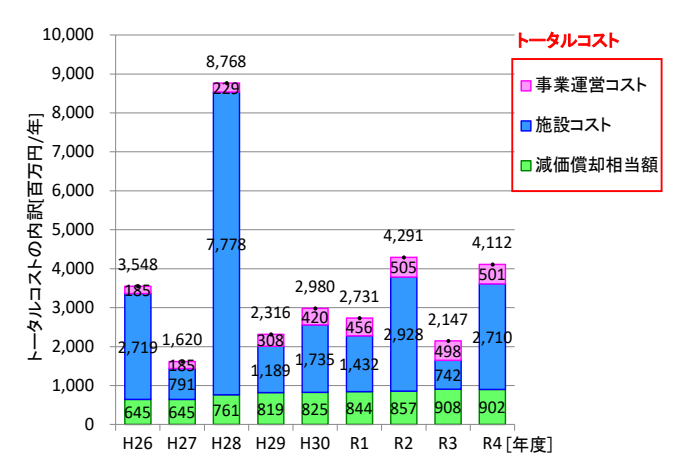
	学校名	普通学級		特別支援学級		合計	
		児童生徒数	学級	児童生徒数	学級	児童生徒数	学級
1	第一小学校	687	21	15	3	702	24
2	第二小学校	405	14	10	2	415	16
3	御成小学校	488	17	22	4	510	21
4	稲村ヶ崎小学校	236	8			236	8
5	七里ガ浜小学校	252	12	2	2	254	14
6	腰越小学校	364	14	9	2	373	16
7	西鎌倉小学校	699	22	11	2	710	24
8	深沢小学校	729	23	19	3	748	26
9	富士塚小学校	204	8	10	2	214	10
10	山崎小学校	620	20			620	20
11	小坂小学校	622	20	10	2	632	22
12	玉縄小学校	419	14	8	2	427	16
13	植木小学校	214	8	4	2	218	10
14	関谷小学校	415	14	5	2	420	16
15	大船小学校	544	19	13	4	557	23
16	今泉小学校	466	16	7	2	473	18
小学校16校計		7,364	250	145	34	7,509	284
1	第一中学校	192	6	6	2	198	8
2	第二中学校	206	6	2	1	208	7
3	御成中学校	392	11	7	2	399	13
4	腰越中学校	315	9	7	2	322	11
5	深沢中学校	489	13	11	2	500	15
6	手広中学校	260	8	5	2	265	10
7	大船中学校	534	15	11	2	545	17
8	玉縄中学校	527	14	13	3	540	17
9	岩瀬中学校	454	12	4	2	458	14
中学校9校計		3,369	94	66	18	3,435	112



◆利用状況【児童・生徒数の推移】



◆現状のコスト

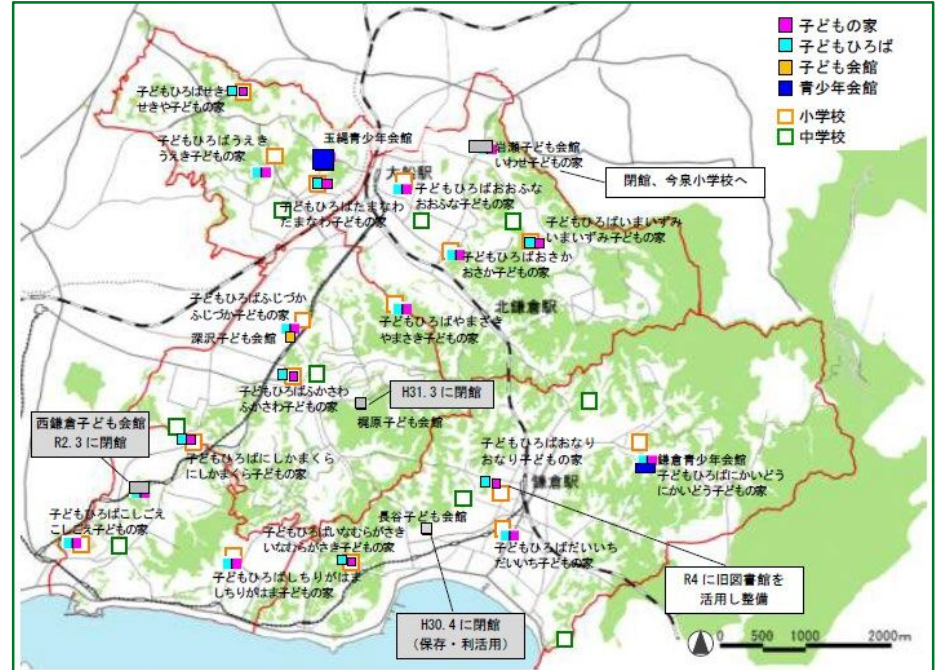


(4) 子ども・青少年施設

◆施設一覧

施設名	所在地	面積 (m ²)	築年数	複合化 の状況
鎌倉青少年会館	二階堂912-1	624	25年	複合施設
玉縄青少年会館	玉縄1-2-1	1,211	55年	複合施設
長谷子ども会館	長谷1-11-1	227	117年	—
おなり子どもの家	御成町18-35	164	56年	複合施設
いなむらがさき子どもの家、放課後子どもひろば いなむらがさき・いなむらがさき子どもの家	極楽寺3-2-3	64	45年	複合施設
二階堂子ども会館・にかいどう子どもの家	二階堂912-1	345	25年	複合施設
第一子ども会館・だいいち子どもの家	由比ガ浜2-9-13	363	13年	複合施設
腰越子ども会館・こしごえ子どもの家	腰越5-2-10	260	54年	複合施設
西鎌倉子ども会館・にしかまくら子どもの家、放 課後子どもひろばにしかまくら・にしかまくら子 どもの家	津西1-16-36、 津1069	238	34年	複合施設
七里ガ浜子ども会館・しちりがはま子どもの家	七里ガ浜東5- 3-3	276	18年	複合施設
深沢子ども会館	(閉館)	—	—	—
ふかさわ子どもの家、放課後子どもひろばふかさ わ・ふかさわ子どもの家	梶原1-11-1	128	56年	複合施設
富士家子ども会館・ふじがか子どもの家	寺分418-10	260	43年	複合施設
梶原子ども会館	梶原4-4-2	240	42年	—
山崎子ども会館・やまさき子どもの家	山崎2456-1	298	38年	複合施設
岩瀬子ども会館・いわせ子どもの家、放課後子 どもひろばいまいずみ・いまいずみ子どもの家	岩瀬549、今 泉2-13-1	276	39年	複合施設
大船子ども会館・おおふな子どもの家	大船2-10-3	277	35年	複合施設
小坂子ども会館・おさか子どもの家	大船2135	599	36年	複合施設
玉縄子ども会館・たまなわ子どもの家、放課後子 どもひろばたまなわ・たまなわ子どもの家	玉縄1-2-1、 玉縄1-860	201	55年	複合施設
せきや子どもの家、放課後子どもひろばせきや・ せきや子どもの家	関谷468-1	64	47年	複合施設
植木子ども会館・うえき子どもの家、放課後子 どもひろばうえき	植木1、植木 66-6	277	21年	複合施設

※築年数は令和7年度(2025年度)時点



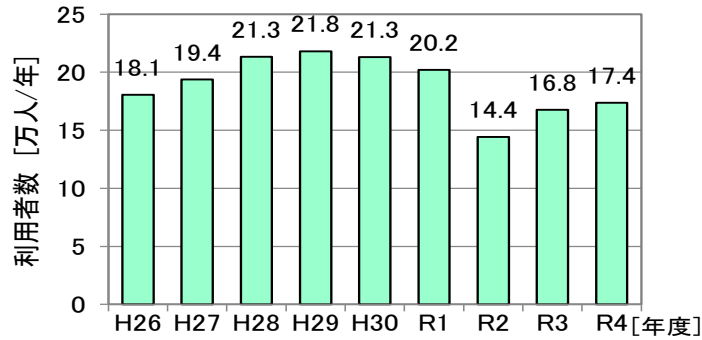
◆再編方針

- ・子どもの家・放課後子どもひろばは、小学校の建替え等に合わせ小学校校舎と一体的に複合化する。
- ・将来的には順次青少年会館を廃止し、従前の青少年会館の機能は、多世代が交流できる機能として地域拠点校に統合する。

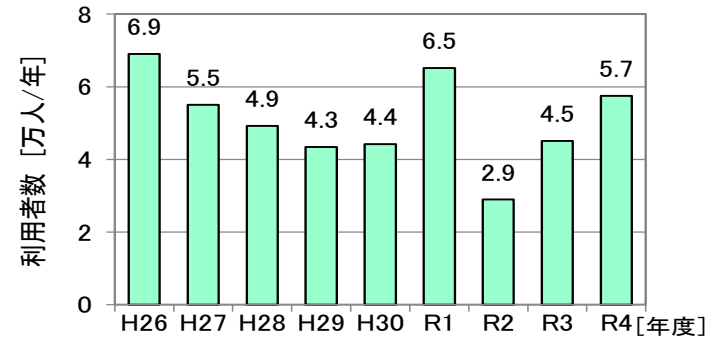
(4) 子ども・青少年施設

◆利用状況

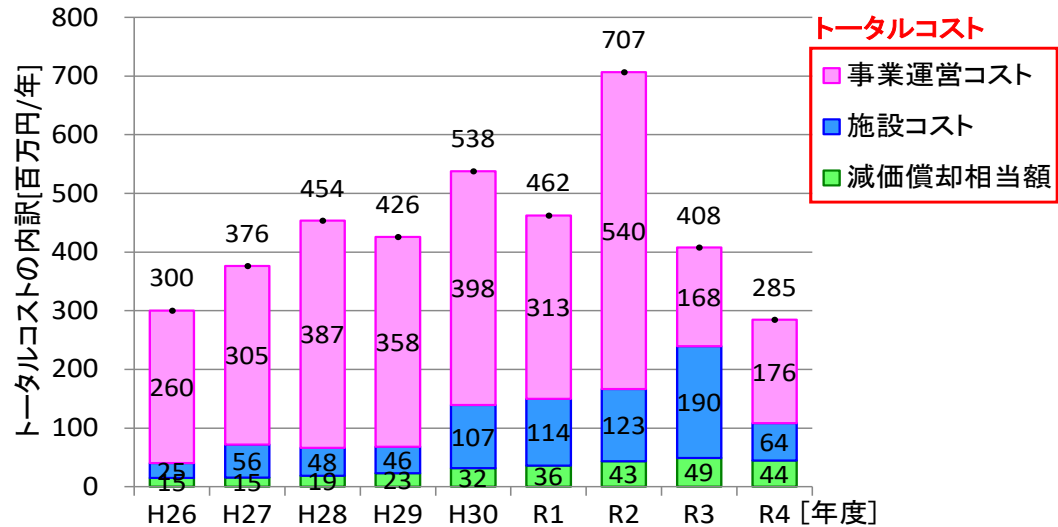
【子どもの家】



【子どもひろば】

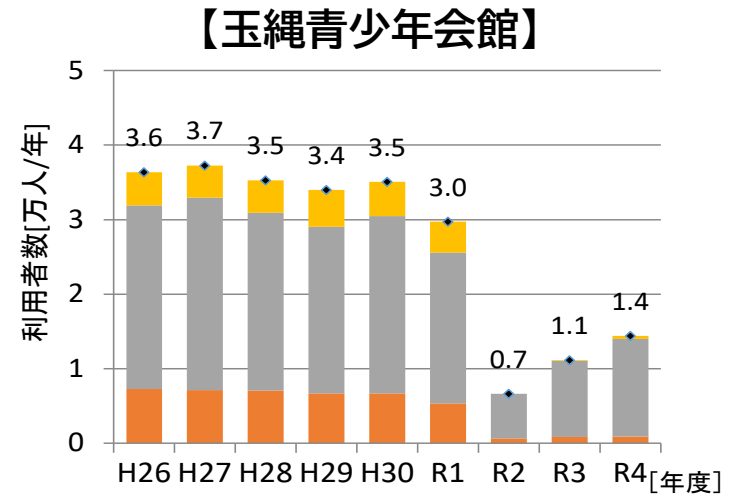
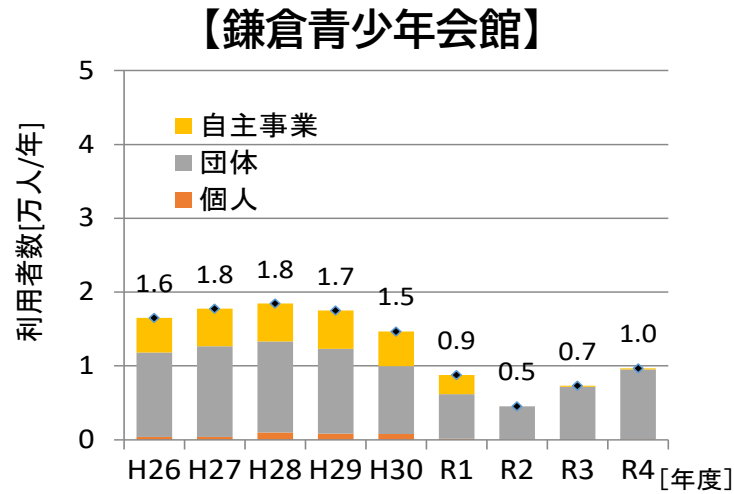


◆現状のコスト【子どもの家・子ども広場（子ども会館含む）の合計】

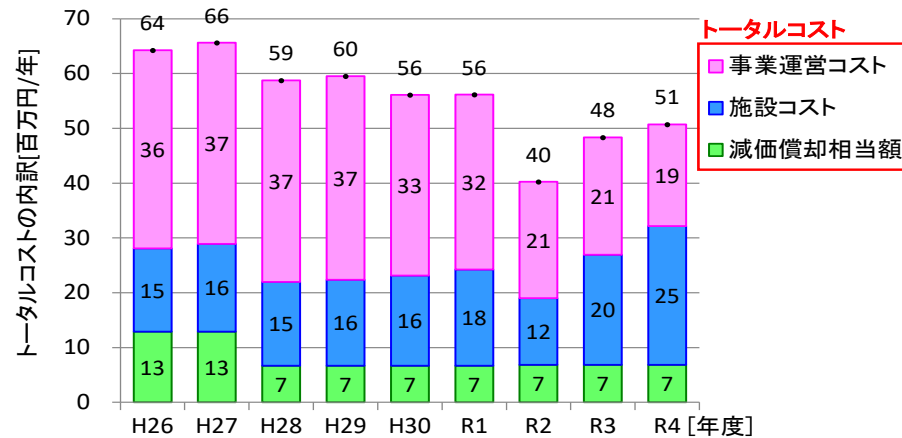


(4) 子ども・青少年施設

◆利用状況



◆現状のコスト【鎌倉青少年会館・玉縄青少年会館の合計】

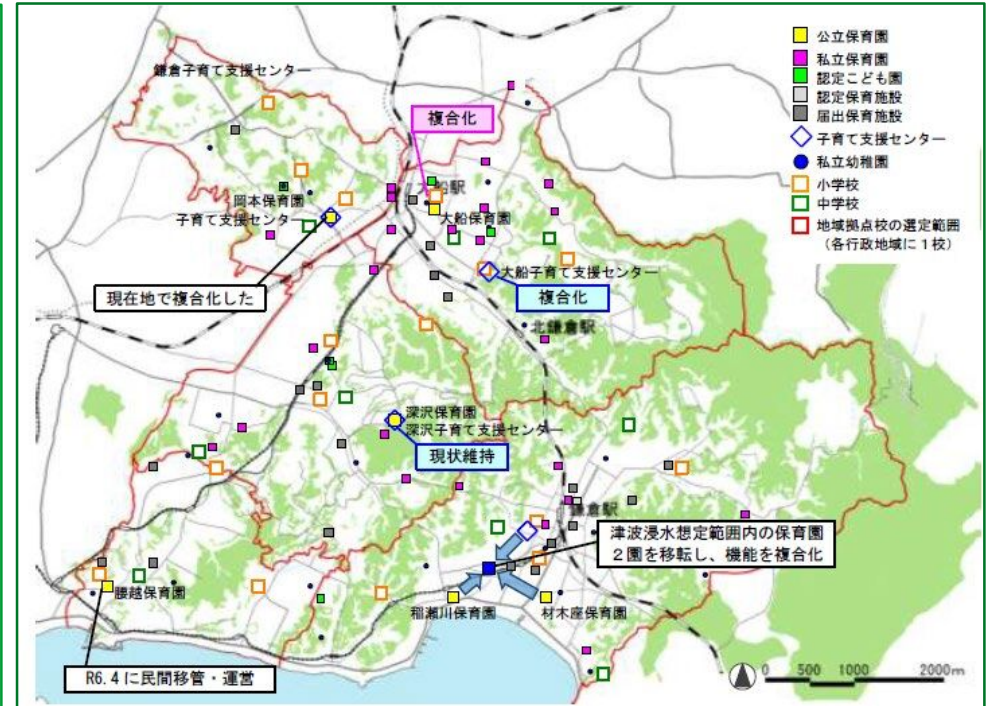


(5) 子育て関連施設

◆施設一覧

施設名	所在地	面積 (m ²)	築年数	複合化の状況
鎌倉子育て支援センター	由比ガ浜3-11-48	52	33年	複合施設
腰越子育て支援センター	腰越5-11-17	-	-	民間保育園と複合化
深沢子育て支援センター	梶原2-33-2	223	18年	複合施設
大船子育て支援センター	大船2135	115	36年	複合施設
玉縄子育て支援センター	岡本2-21-19	130	10年	複合施設
旧材木座保育園	材木座3-5-8	495	53年	廃止・複合化
旧稲瀬川保育園	長谷2-20-18	509	49年	廃止・複合化
由比ガ浜こどもセンター (保育園)	由比ガ浜3-11-48	2,809	8年	複合施設
腰越保育園	腰越5-11-17	835	57年	公私連携 保育所
深沢こどもセンター	梶原2-33-2	1,488	18年	複合施設
大船保育園	大船2-10-24	692	29年	-
岡本保育園	岡本2-21-19	637	10年	複合施設

※築年数は令和7年度(2025年度)時点



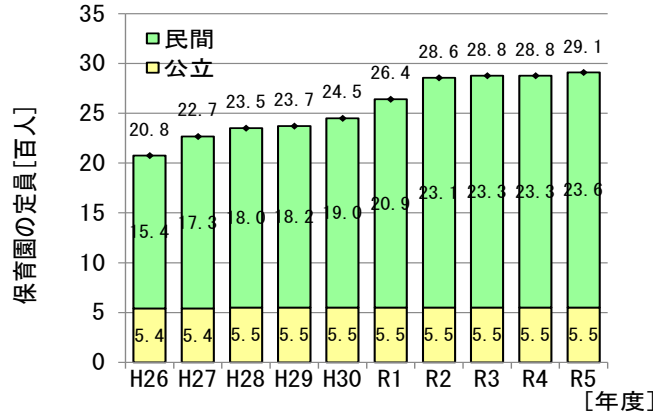
◆再編方針

- ・ 利便性向上のため、子育て関連の機能を集約し複合化する。
- ・ 公立保育園民営化計画の見直し等に合わせ、将来の公立保育園の配置を検討する。

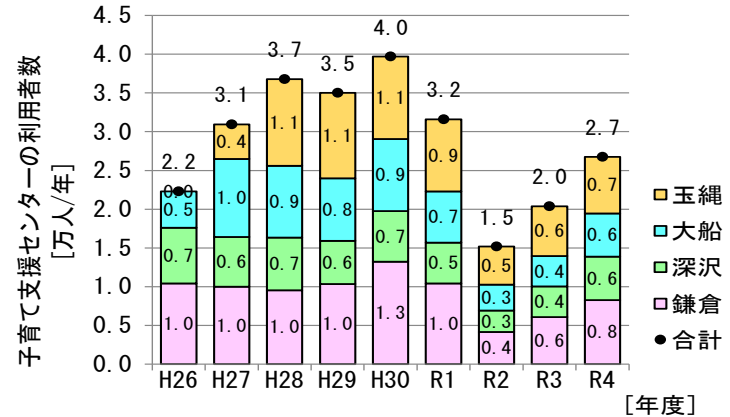
(5) 子育て関連施設

◆利用状況

【保育園の定員】



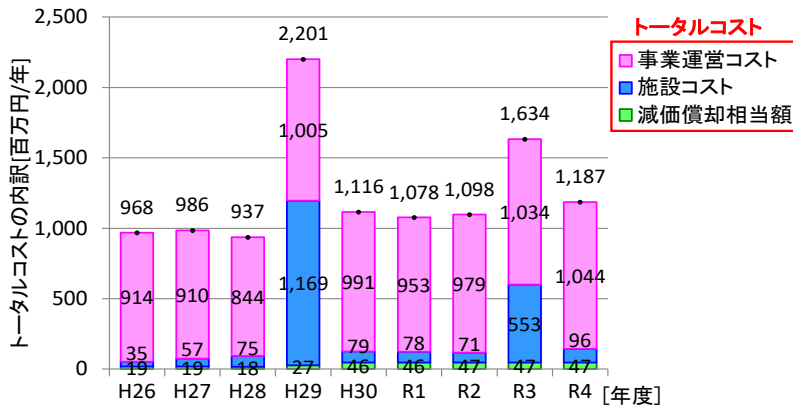
【子育て支援センターの利用者数】



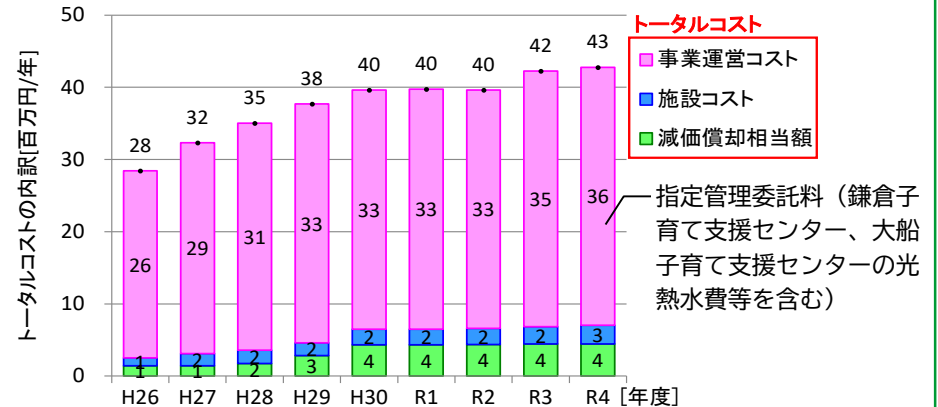
※玉縄子育て支援センターは平成27年（2015年）11月開設

◆現状のコスト

【保育園】



【子育て支援センター】

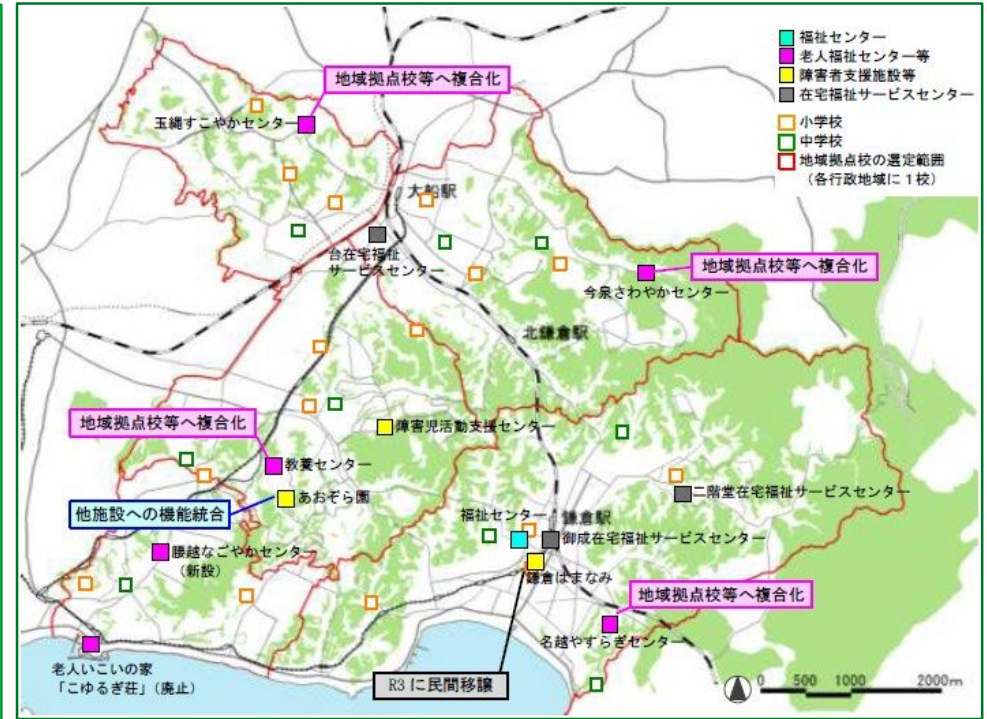


(6) 福祉関連施設

◆施設一覧

施設名	所在地	面積 (㎡)	築年数	複合の状況
福祉センター	御成町20-21	3,100	33年	複合施設
名越やすらぎセンター	材木座2-15-3	1,028	53年	—
こゆるぎ荘 ※H26廃止	腰越2-9-12	—	—	—
腰越なごやかセンター	津西1-7-7	593	9年	—
教養センター	笛田2-17-1	1,608	44年	—
今泉さわやかセンター	今泉3-21-23	1,204	35年	—
玉縄すこやかセンター	玉縄5-9-1	494	42年	—
二階堂在宅福祉サービスセンター	二階堂912-1	715	25年	複合施設
御成町在宅福祉サービスセンター	御成町2-5	664	34年	—
台在宅福祉サービスセンター	台2-8-1	1,757	34年	—
鎌倉はまなみ	由比ガ浜2-3-11	1,287	30年	建物民間譲渡
障害児活動支援センター	梶原2-33-2	277	18年	複合施設
あおぞら園	笛田2-38-20	1,043	48年	—

※築年数は令和7年度(2025年度)時点

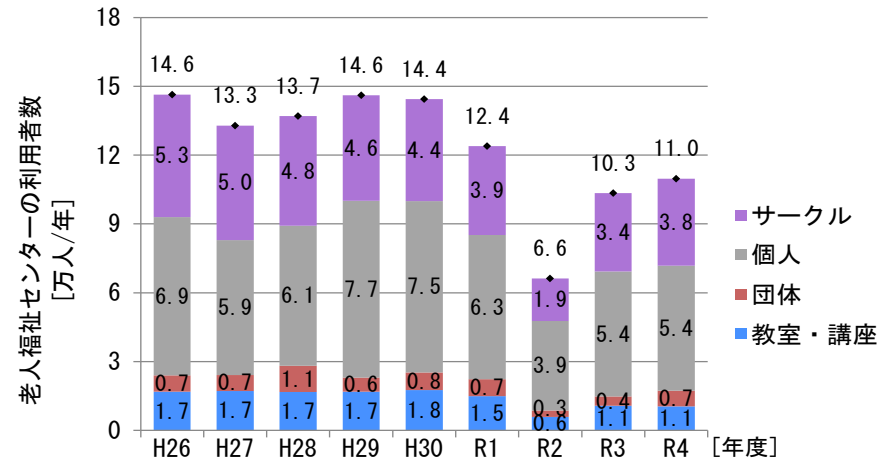


◆再編方針

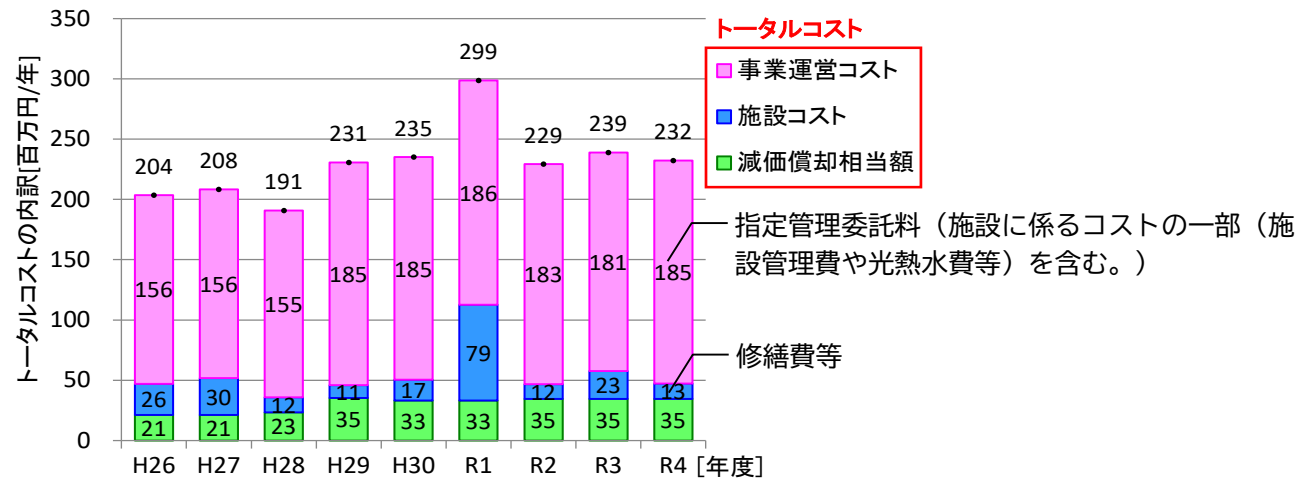
- ・老人福祉センターの機能を見直し、多世代が交流できる機能として統合することで、サービス向上を図る。
- ・公共施設内で運営されている民間事業についても、段階的に民間施設等への移転を検討する。

(6) 福祉関連施設

◆利用状況【老人福祉センター5施設】



◆現状のコスト【老人福祉センター5施設】



(7) 生涯学習施設

◆施設一覧

施設名	所在地	面積 (㎡)	築年数	複合化の 状況
鎌倉生涯学習センター	小町1-10-5	5,075	43年	複合施設
腰越学習センター	腰越864	744	26年	複合施設
深沢学習センター	常盤111-3	1,186	45年	複合施設
大船学習センター	大船2-1-26	587	60年	複合施設
玉縄学習センター	岡本2-16-3	791	38年	複合施設
玉縄学習センター分室	台1-2-25	619	27年	複合施設
吉屋信子記念館	長谷1-3-6	208	96年	—

※築年数は令和7年度(2025年度)時点



◆再編方針

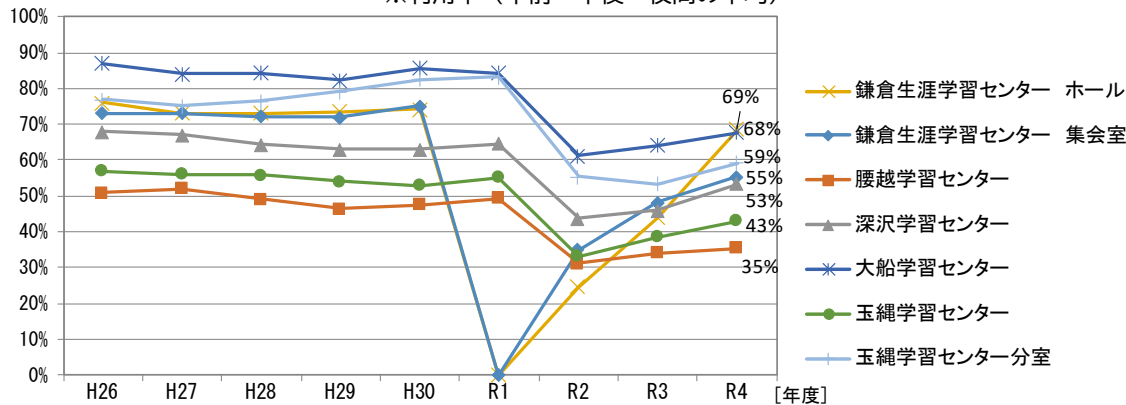
- ・ 鎌倉生涯学習センターの機能は、市庁舎現在地において行政サービス機能等と複合化することにより、生涯学習を推進する拠点としての役割の充実を図る。
- ・ 深沢地域の学習センター機能（集会室等）は新庁舎整備と合わせて複合化する。
- ・ それ以外の地域では、多世代が交流できる機能として地域拠点校等に複合化する。

(7) 生涯学習施設

◆利用状況

【学習センターの利用率】

※利用率（午前・午後・夜間の平均）



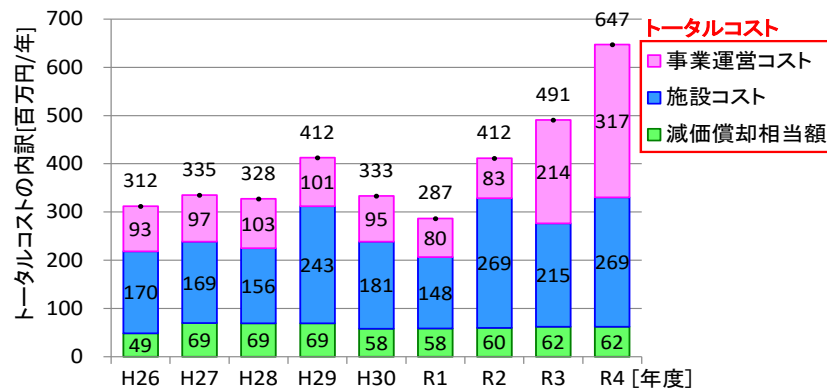
【吉屋信子記念館の利用状況】

令和4年度（2022年度）

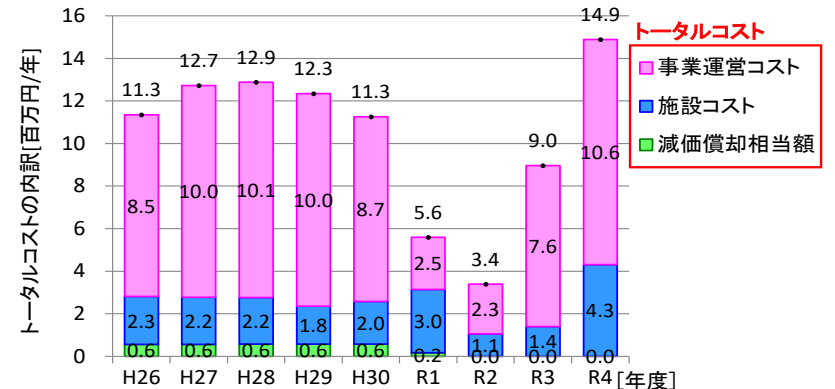
開館日数	347日
利用総日数	59日
利用件数（利用団体）	11件
利用総人数	268人

◆現状のコスト

【学習センター】



【吉屋信子記念館】



(8) 図書館

◆施設一覧

施設名	所在地	面積(m ²)	築年数	複合化の状況
中央図書館	御成町20-35	2,576	51年	—
腰越図書館	腰越864	684	26年	複合施設
深沢図書館	常盤111-3	820	45年	複合施設
大船図書館	大船2-1-26	462	60年	複合施設
玉縄図書館	岡本2-16-3	512	38年	複合施設

※築年数は令和7年度(2025年度)時点



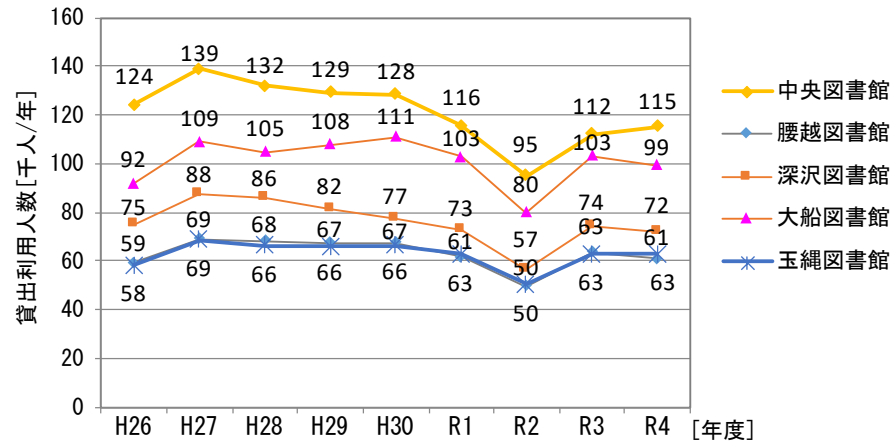
◆再編方針

- ・ 中央図書館は、市庁舎現在地の整備に合わせて複合化することにより現在地から移転、機能を見直し、拠点図書館としての機能の充実を図る。
- ・ 各地域の図書館機能は多世代が交流できる機能と複合化する。
- ・ 深沢図書館は、新庁舎整備と合わせて複合化する。

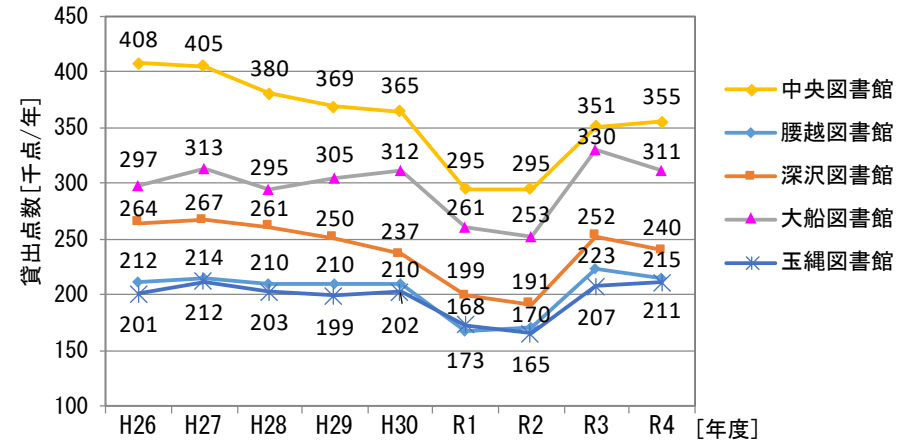
(8) 図書館

◆利用状況

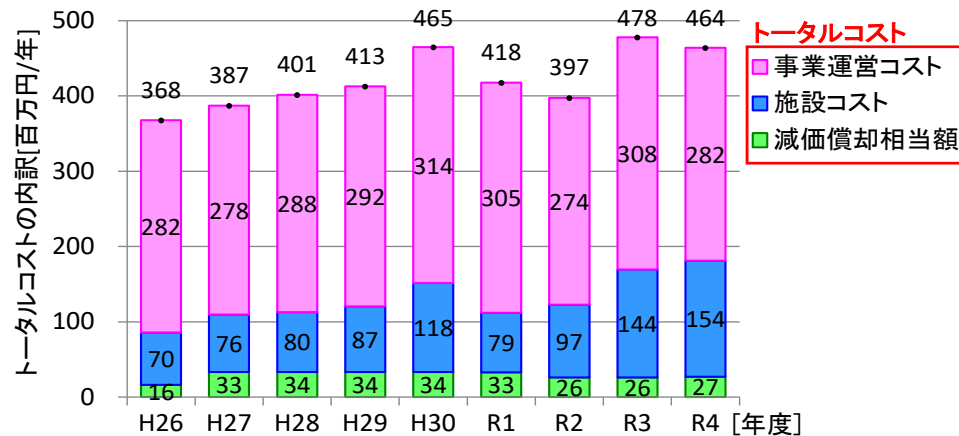
【貸出利用人数】



【貸出点数】



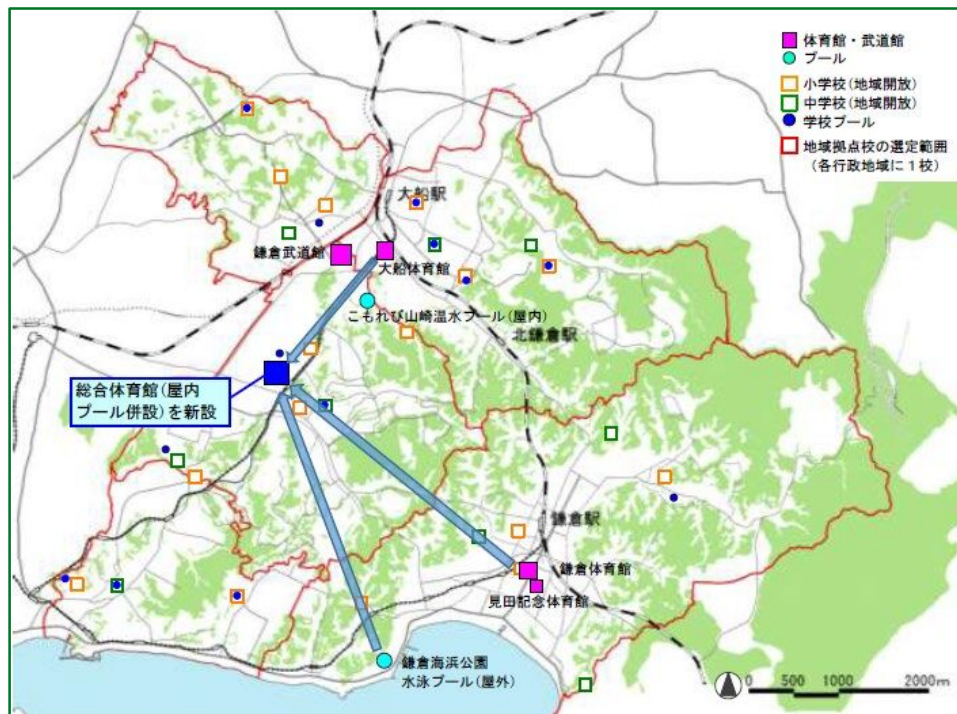
◆現状のコスト



(9) スポーツ施設

◆施設一覧

施設名	所在地	面積 (㎡)	築年数	複合化の 状況
鎌倉体育館	由比ガ浜2-9-9	2,864	55年	—
大船体育館	台3-2-5	1,573	42年	—
見田記念体育館	由比ガ浜2-13-21	808	21年	—
鎌倉武道館	山崎616-6	5,217	32年	—
鎌倉海浜公園 水泳プール	坂ノ下34-5	7,064	14年	—
こもれび山崎 温水プール	山崎1330-39	3,346	20年	—
学校プール	(対象プール面積合計)	10,143	—	—



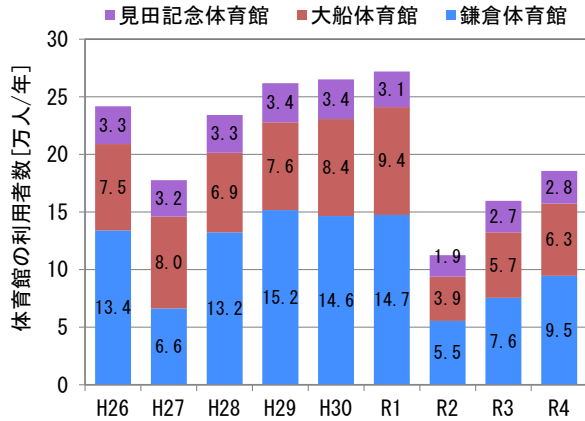
◆再編方針

- ・ 鎌倉体育館は津波想定浸水範囲外へ移転するとともに、大船体育館との統合により、拠点施設として総合体育館（屋内プール併設）を整備し、防災機能も備えたサービスの充実を図る。
- ・ 地域のスポーツニーズに対応できるように、学校の地域開放の運営を見直す。

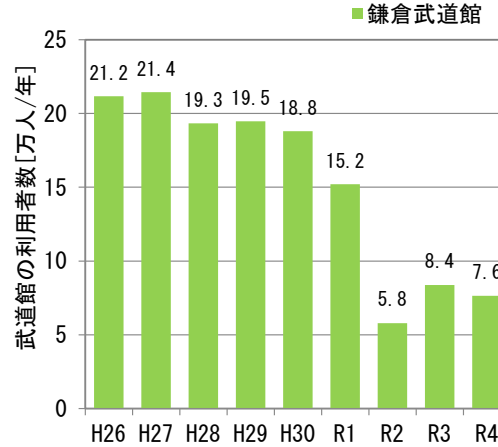
(9) スポーツ施設

◆利用状況

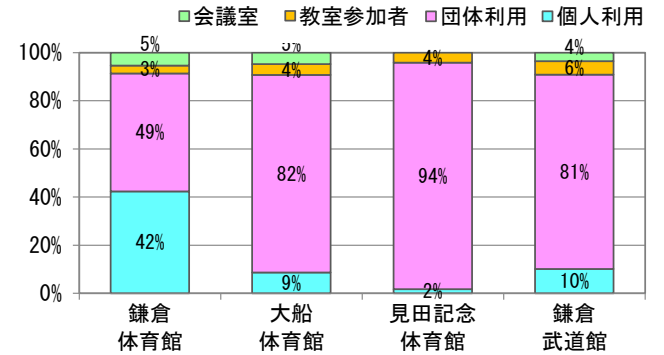
【体育館合計】



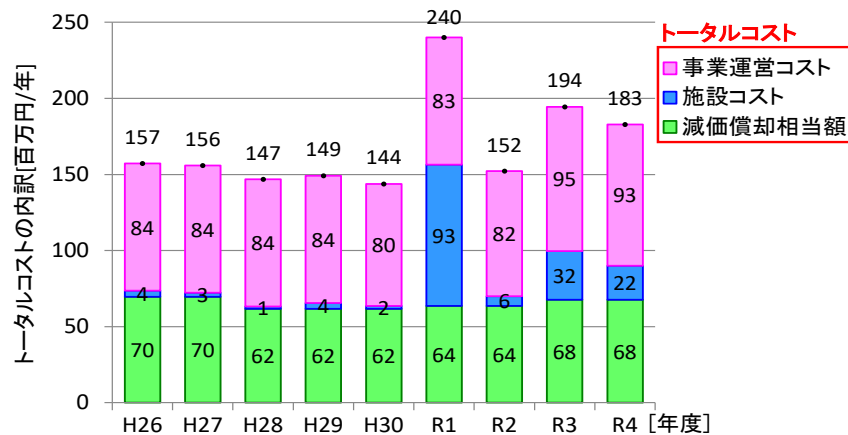
【鎌倉武道館】



【体育館・武道館の利用者内訳】



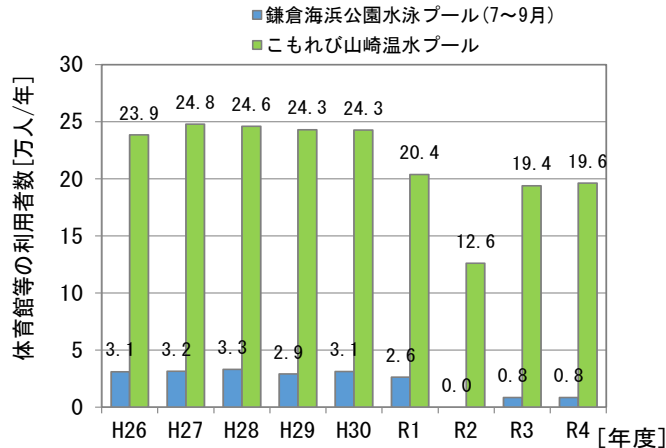
◆現状のコスト【体育館・武道館の合計】



(9) スポーツ施設

◆利用状況

【プール合計】

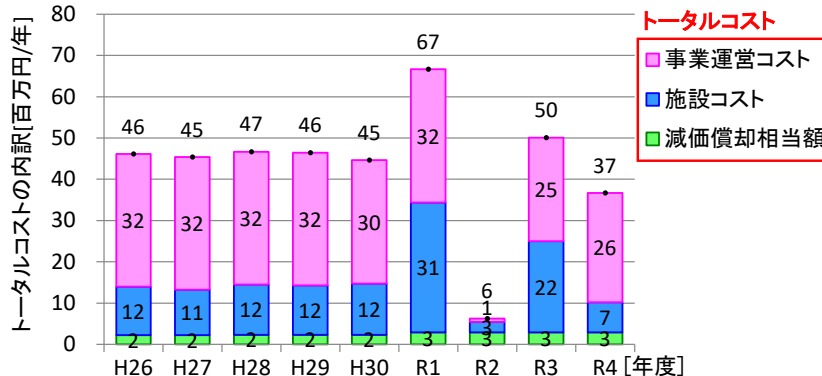


【こもれび山崎温水プールの利用者数 (令和4年度(2022年度))】

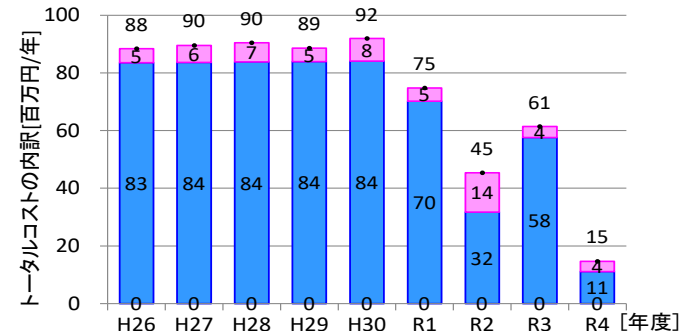
利用区分	利用者数
一般利用	96,077
プール利用者	70,412
トレーニング利用者	25,665
会員利用	100,115
スイミング	60,493
フィットネス	39,622
合計	196,192

◆現状のコスト

【鎌倉海浜公園水泳プール】



【こもれび山崎温水プール】



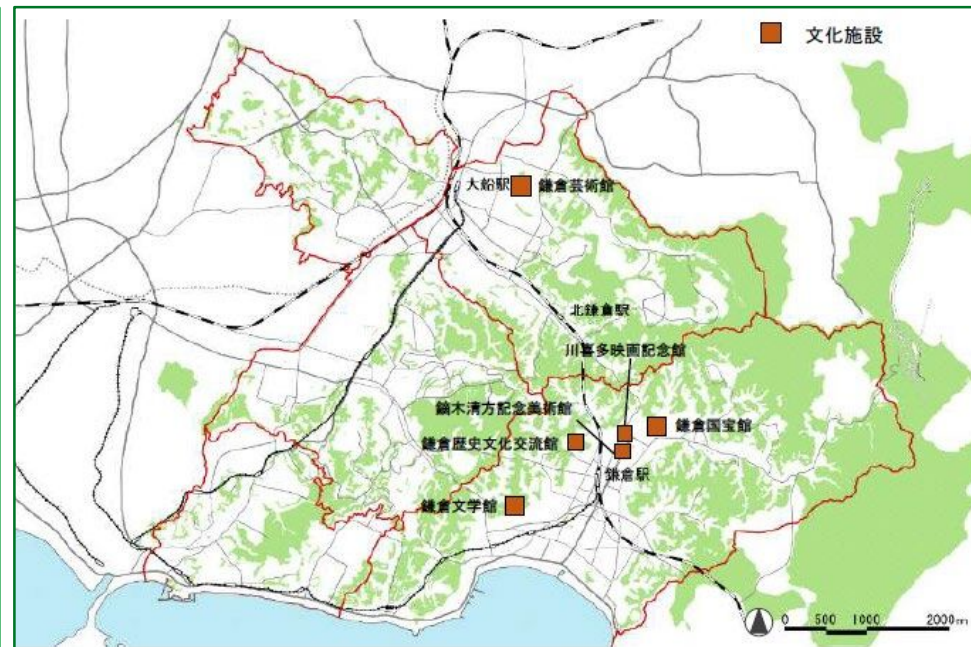
※こもれび山崎温水プールのPF事業期間は、トータルコストに一部経費(利用料収入相当額等)が含まれていません

(10) 文化施設・鎌倉芸術館

◆施設一覧

施設名	所在地	面積(m ²)	築年数	複合化の状況
鎌倉文学館	長谷1-5-3	1,445	90年	—
鎌倉国宝館	雪ノ下2-1-1 (借地)	2,271	42年	—
鎌倉市歴史文化交流館	扇ガ谷1-5-1	1,388	21年	—
鍋木清方記念美術館	雪ノ下1-5-25	470	28年	—
川喜多映画記念館	雪ノ下2-2-12	390	16年	—
鎌倉芸術館	大船6-1-2 (借地)	21,510	32年	—

※築年数は令和7年度(2025年度)時点



◆再編方針

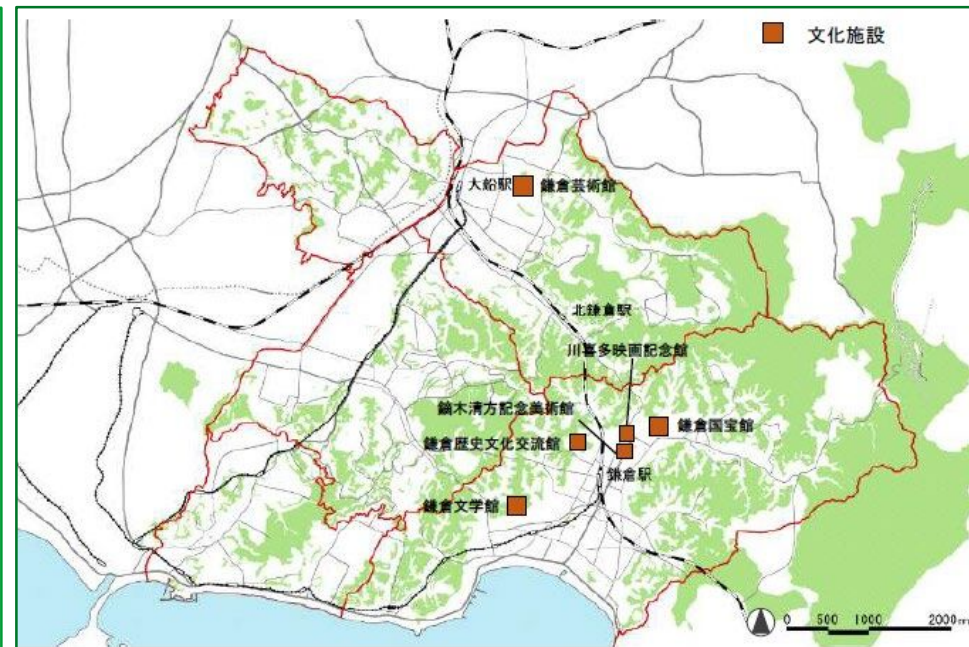
- ・ 鎌倉芸術館はP F I 事業導入による大規模修繕と運営の見直しを行い、将来的には広域連携、民間施設への転換も検討する。
- ・ その他の施設は、施設用途や運営方法を見直し、効率的な施設の維持管理を目指す。

(10) 文化施設・鎌倉芸術館

◆施設一覧

施設名	所在地	面積(m ²)	築年数	複合化の状況
鎌倉文学館	長谷1-5-3	1,445	90年	—
鎌倉国宝館	雪ノ下2-1-1 (借地)	2,271	42年	—
鍋木清方 記念美術館	雪ノ下1-5-25	470	28年	—
川喜多 映画記念館	雪ノ下2-2-12	390	16年	—
鎌倉芸術館	大船6-1-2 (借地)	21,510	32年	—

※築年数は令和7年度(2025年度)時点



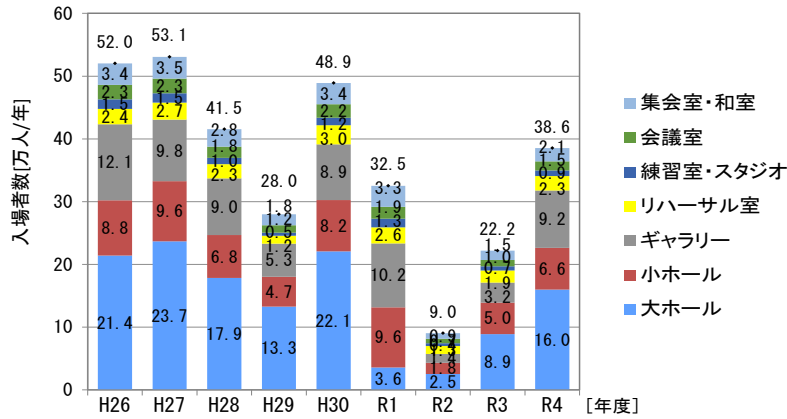
◆再編方針

- ・ 鎌倉芸術館はP F I 事業導入による大規模修繕と運営の見直しを行い、将来的には広域連携、民間施設への転換も検討する。
- ・ その他の施設は、施設用途や運営方法を見直し、効率的な施設の維持管理を目指す。

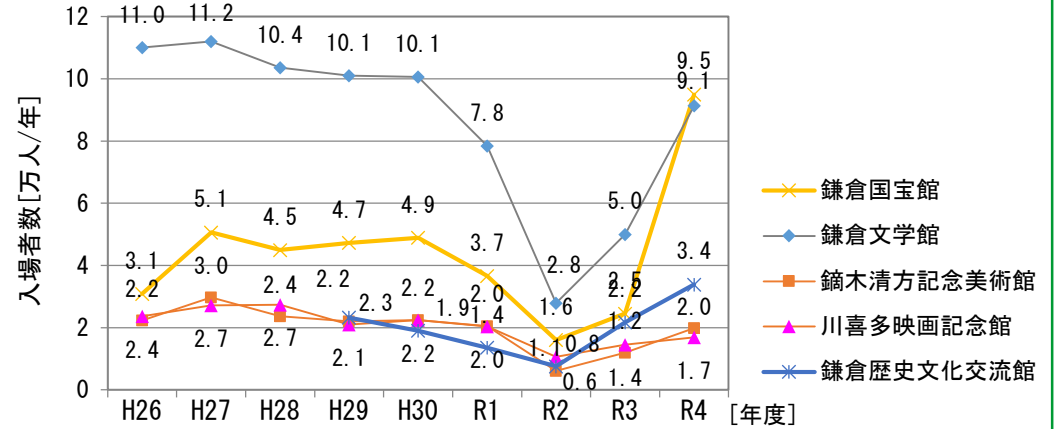
(10) 文化施設・鎌倉芸術館

◆利用状況

【鎌倉芸術館】

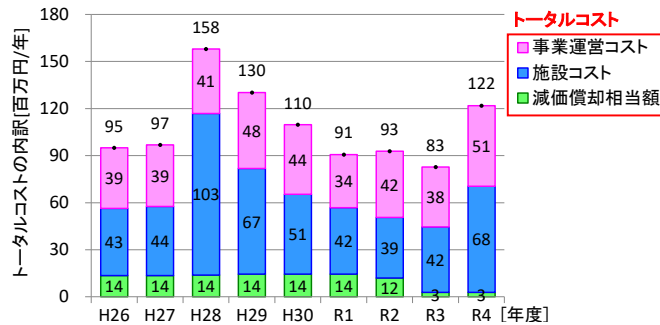


【鎌倉文学館等】

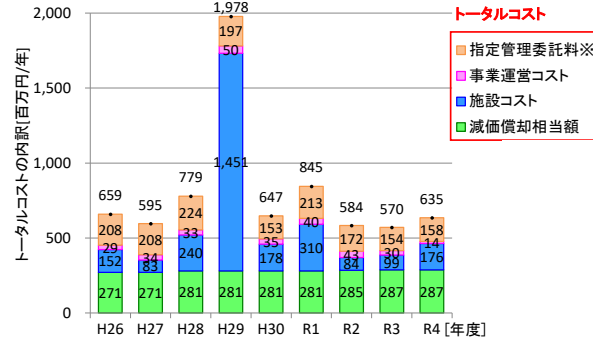


◆現状のコスト

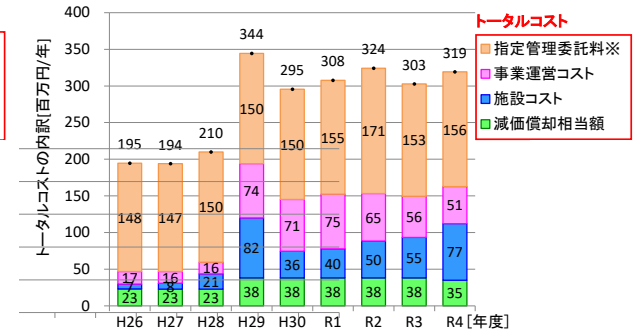
【鎌倉国宝館】



【鎌倉芸術館】



【その他の文化施設】



(11) 市営住宅

◆施設一覧

施設名	所在地	面積 (㎡)	築年数	複合化の 状況
諏訪ヶ谷ハイツ	津西2-19	3,258	29年	—
深沢住宅	寺分448	7,169	65年	PFI事業 実施中
笛田住宅	笛田3-23-1~13	2,929	61年	PFI事業 実施中
梶原住宅	梶原4-2-2・3・4	2,359	58年	PFI事業 実施中
梶原東住宅	梶原4-2-8・9	5,538	56年	PFI事業 実施中
植木住宅	(2019年用途廃止済)	(481)	(69年)	PFI事業 実施中
岡本住宅	岡本1324	5,023	55年	PFI事業 実施中
市営住宅集約化	P F I 事業実施中	—	—	—

※築年数は令和7年度(2025年度)時点



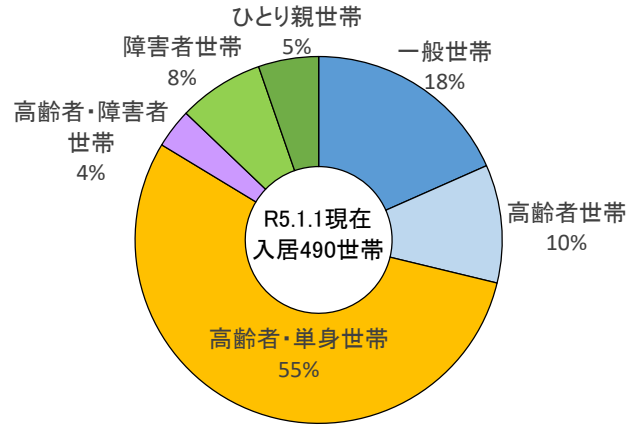
◆再編方針

- ・老朽化した市営住宅の建替えに伴い、施設を集約し有効な土地利用を図る。
- ・高齢者単身世帯の増加傾向を考慮し、入居希望の世帯構成に合わせ、供給する住戸を変更。

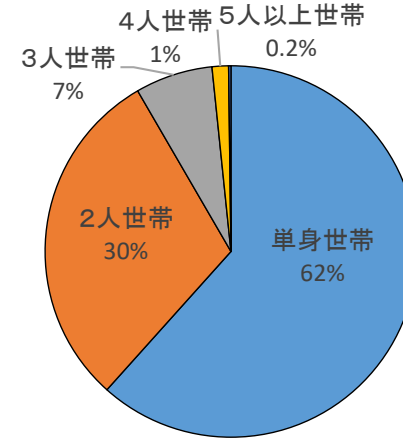
(11) 市営住宅

◆利用状況

【市営住宅の世帯種別件数】

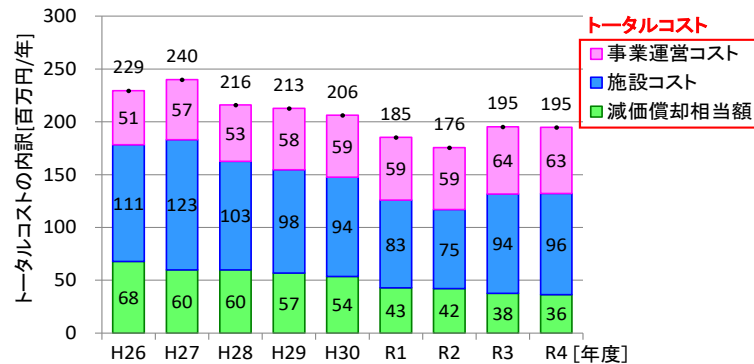


【市営住宅の入居世帯人員】

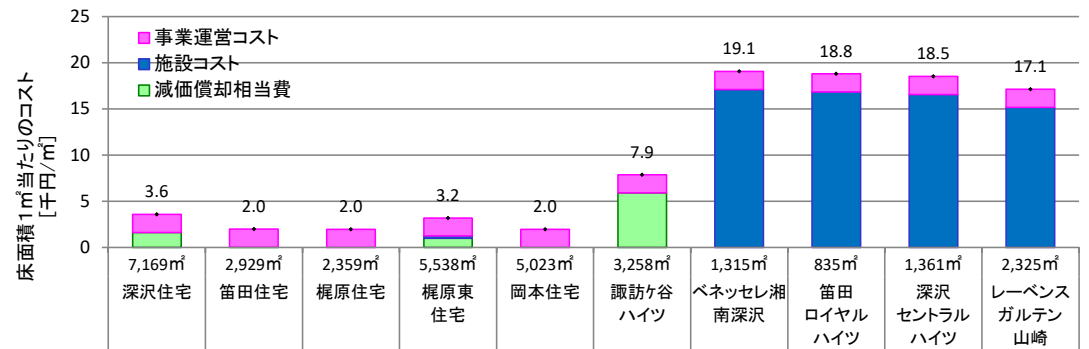


◆現状のコスト

【市営住宅全体のコスト】



【市営住宅の床面積1㎡当たりのコスト (令和4年度(2022年度))】



5つの行政地域の特徴

◆玉縄地域の特徴

柏尾川を挟んで大船地域、深沢地域と接しており、地域の東・西・北の三方が横浜市や藤沢市と接しています。市の面積の約11%を占めています。地域北部は農地が多く、人口や施設は南部の大船駅周辺に集中しています。昭和30年代以降に丘陵部にかけて住宅開発が進み、人口が急増した背景があります。

◆深沢地域の特徴

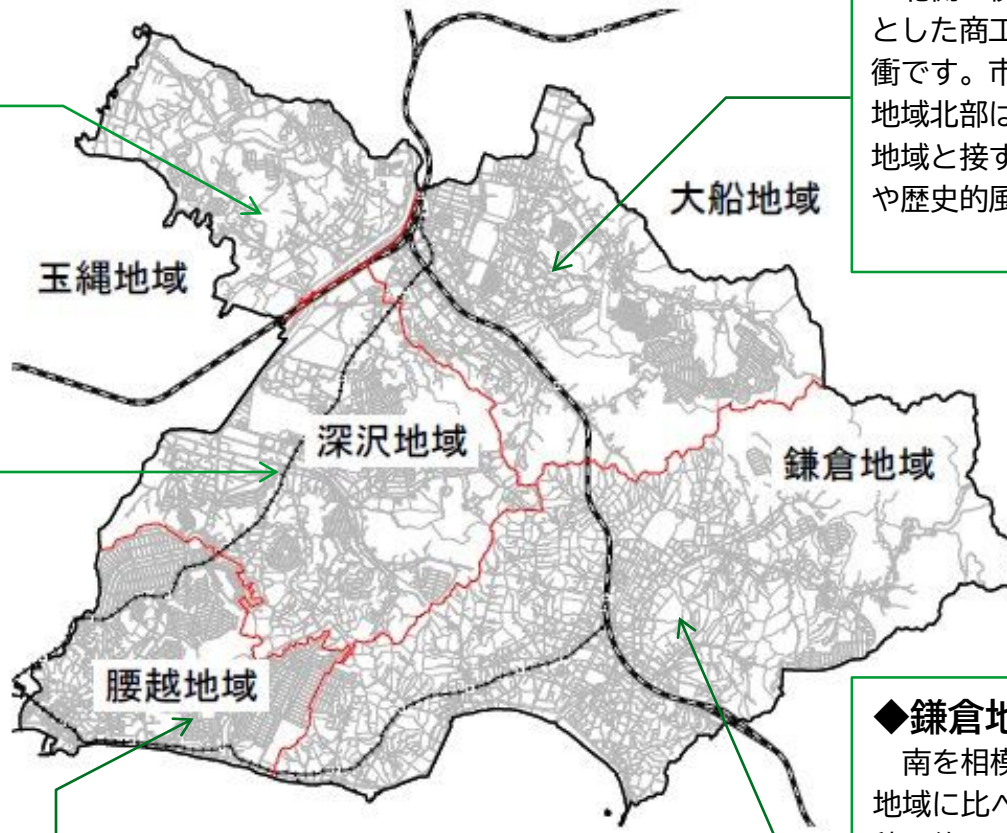
鎌倉、大船地域の西側に位置し、藤沢市と接した地域です。市の面積の約21%を占めています。昭和30年代以降に急激に開発された住宅地がある一方、地域西側は工業地帯となっています。現在、深沢地域整備事業が進められています。

◆腰越地域の特徴

南を相模湾に、鎌倉地域の西に位置し、藤沢市に隣接する地域です。市の面積の約11%を占めています。古くからの漁村であり、市街地を除く全域が風致地区に指定されています。

◆大船地域の特徴

北側で横浜市と接し、大船駅周辺を中心とした商工業の中心地域であり、交通の要衝です。市の面積の約21%を占めています。地域北部は住居や商工業地域ですが、鎌倉地域と接する南部は山林が多く、風致地区や歴史的風土保存区域に指定されています。



◆鎌倉地域の特徴

南を相模湾に、他三方を山に囲まれ、他地域に比べ独立性の高い地域です。市の面積の約36%を占めています。地域の多くは山林で、風致地区及び歴史的風土保存区域に指定されており、開発が規制されています。史跡や文化財が豊富で、海岸とともに観光資源となっています。

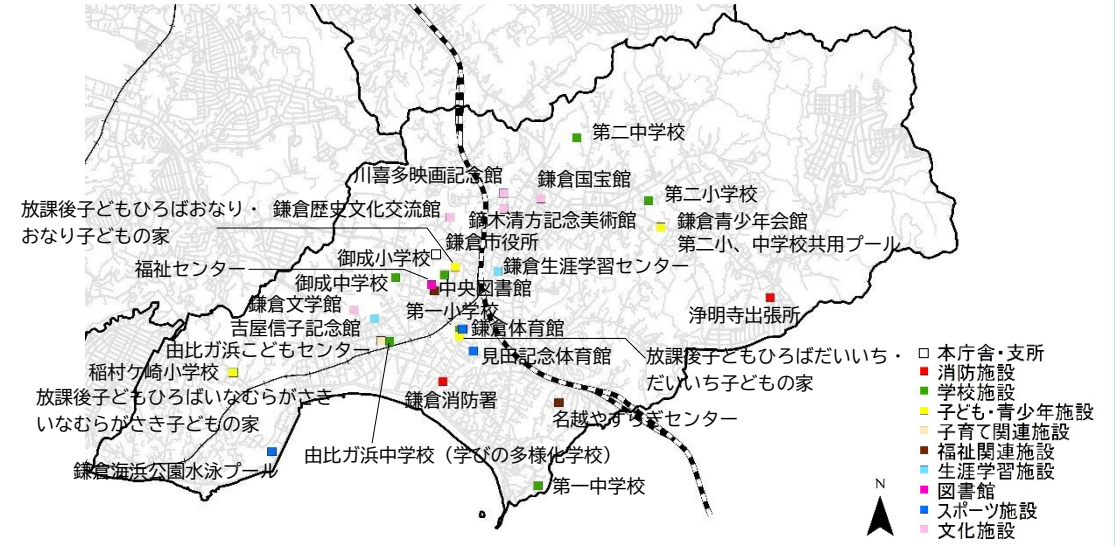
(1) 鎌倉地域

◆鎌倉地域の公共施設一覧

※築年数は令和7年度(2025年度)時点

施設分類	施設名	面積(m ²)	築年数
本庁舎・支所	鎌倉市役所	13,863	57
消防施設	鎌倉消防署	2,570	52
	浄明寺出張所	273	48
学校施設	第一小学校	8,524	61
	第二小学校	5,342	60
	御成小学校	8,126	28
	稲村ヶ崎小学校	4,163	46
	第一中学校	5,574	42
	第二中学校	5,264	16
	御成中学校	8,350	60
	由比ガ浜中学校(学びの多様化学校)	981	1
	第二小、中学校共用プール	203	36
	子ども・青少年施設	鎌倉青少年会館	1,684
放課後子どもひろばだいいち・だいいち子どもの家		363	14
放課後子どもひろばおなり・おなり子どもの家		293	90
放課後子どもひろばいなむらがさき・いなむらがさき子どもの家		—	2
子育て関連施設	由比ガ浜こどもセンター	2,809	9
福祉関連施設	福祉センター	3,096	35
	名越やすらぎセンター	1,028	54
生涯学習施設	鎌倉生涯学習センター	5,075	44
	吉屋信子記念館	208	64
図書館	中央図書館	2,576	52
スポーツ施設	鎌倉体育館	2,864	56
	見田記念体育館	808	22
	鎌倉海浜公園水泳プール	1,457	71
文化施設	鎌倉国宝館	2,271	98
	鎌倉歴史文化交流館	1,388	22
	鎌倉文学館	1,445	90
	鎌木清方記念美術館	470	29
	川喜多映画記念館	390	17

◆鎌倉地域の公共施設配置図



◆鎌倉地域の公共施設の特徴

5地域中最も多く、施設が配置されています。市役所や中央図書館、体育館、福祉センターなどの広域的な機能を持つ施設が集中しています。また、文化財や博物館関連の施設も集中しています。津波浸水想定区域内に位置する施設の対応、広域対応施設が多くコストが割高になっていることなどが課題として挙げられています。

人口(令和2年国勢調査 確定値) : 43,792人 (R8.4.1)
 公共施設の延床面積(市全体の公共施設の延床面積に占める割合) : 91,457m² (29.1%)
 市民1人当たりの公共施設の延床面積 : 2.09m²/人

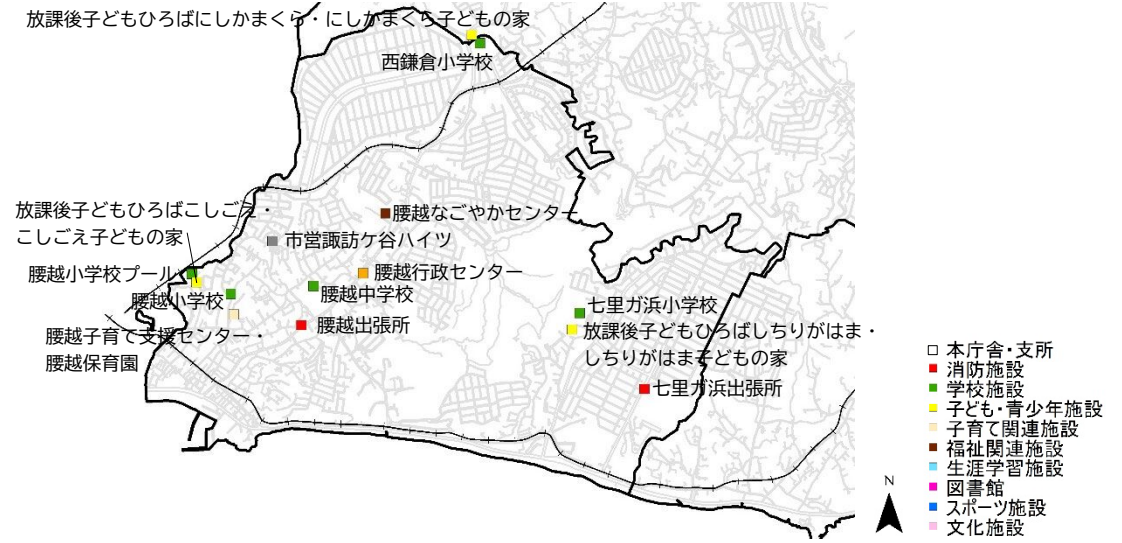
(2) 腰越地域

◆腰越地域の公共施設一覧

施設分類	施設名	面積 (㎡)	築年数
本庁舎・支所／生涯学習施設／図書館	腰越行政センター	3,233	28
消防施設	腰越出張所	633	10
	七里ガ浜出張所	492	15
学校施設	七里ガ浜小学校	4,924	51
	腰越小学校	6,470	62
	西鎌倉小学校	7,527	53
	腰越中学校	6,745	49
	腰越小学校プール	238	18
子ども・青少年施設	放課後子どもひろばしちりがはま・しちりがはま子どもの家	276	19
	放課後子どもひろばこしがえ・こしがえ子どもの家	346	11
	放課後子どもひろばにししかまくら・にししかまくら子どもの家	300	9
子育て関連施設	腰越子育て支援センター	—	2
	腰越保育園	—	—
福祉関連施設	腰越なごやかセンター	599	10
市営住宅	市営諏訪ヶ谷ハイツ	3,258	30

※築年数は令和7年度(2025年度)時点

◆腰越地域の公共施設配置図



◆腰越地域の公共施設の特徴

5地域中で最も施設が少ない地域で、概ね地域住民を対象とした機能となっています。地域の中心施設である学校はすべて築40年を超えています。将来の人口減少や高齢化率が市内で最大となることが見込まれるため、学校の余剰スペースなど既存施設の有効活用や、藤沢市との連携など多様な対策が求められています。また、津波浸水想定への対応も必要です。

人口 (令和2年国勢調査 確定値) : 22,738人 (R8.4.1)
 公共施設の延床面積 (市全体の公共施設の延床面積に占める割合) : 35,040㎡ (11.2%)
 市民1人当たりの公共施設の延床面積 : 1.54㎡/人

(3) 深沢地域

◆深沢地域の公共施設一覧

施設分類	施設名	面積(m ²)	築年数
本庁舎・支所 生涯学習施設 図書館	深沢行政センター	3,093	46
	深沢出張所	954	44
学校施設	深沢小学校	8,466	57
	富士塚小学校	7,649	50
	山崎小学校	5,740	57
	深沢中学校	7,363	61
	手広中学校	6,911	44
	富士塚小学校、深沢小学校共用プール	87	43
	手広中、西鎌倉小学校共用プール	89	42
	深沢子どもセンター	1,696	19
子ども・青少年施設	放課後子どもひろばふかさわ・ふかさわ子どもの家	471	8
	放課後子どもひろばふじづか・ふじづか子どもの家	260	44
	放課後子どもひろばやまさき・やまさき子どもの家	342	39
子育て関連施設	深沢子どもセンター	1,696	19
福祉関連施設	あおぞら園	1,043	49
	教養センター	1,608	45
スポーツ施設	鎌倉武道館	5,217	33
	こもれび山崎温水プール	3,346	21
市営住宅	市営深沢住宅	7,169	66
	市営梶原住宅	2,359	59
	市営梶原東住宅	5,621	57
	市営笛田住宅	—	—
	ベネッセ湘南深沢	1,315	29
	笛田ロイヤルハイツ	835	28
	深沢セントラルハイツ	1,361	27
レーベンスガルデン山崎	2,325	25	

※築年数は令和7年度(2025年度)時点

◆深沢地域の公共施設配置図



◆深沢地域の公共施設の特徴

現在、市営住宅集約化事業を進めています。市営住宅に加え、スポーツ施設、ごみ処理系施設などがあるため、地域面積当たりの保有施設量が5地域中最大となっています。深沢地域整備事業と連携した施設配置の検討が必要となります。

人口(令和2年国勢調査 確定値) : 33,508人 (R8.4.1)
 公共施設の延床面積(市全体の公共施設の延床面積に占める割合) : 75,321m² (24.0%)
 市民1人当たりの公共施設の延床面積 : 2.25m²/人

(4) 大船地域

◆大船地域の公共施設一覧

※築年数は令和7年度(2025年度)時点

施設分類	施設名	面積(m ²)	築年数
本庁舎・支所 生涯学習施設 図書館	大船行政センター	1,723	61
	市民サービスコーナー(大船ルミネウイング内)	20	34
消防施設	大船消防署	2,180	46
	今泉出張所	403	19
学校施設	小坂小学校	6,749	41
	大船小学校	6,458	49
	今泉小学校	8,003	55
	大船中学校	9,982	10
	岩瀬中学校	7,881	46
	小坂小学校プール	173	24
子ども・青少年施設	放課後子どもひろばおおふな・おおふな子どもの家	367	36
	放課後子どもひろばおさか・おさか子どもの家	598	37
	放課後子どもひろばいまいずみ・いまいずみ子どもの家	313	9
子育て関連施設	大船保育園	692	30
福祉関連施設	今泉さわやかセンター	1,204	39
	台在宅福祉サービスセンター	1,752	29
スポーツ施設	大船体育館	1,573	45
文化施設	鎌倉芸術館	21,510	33

◆大船地域の公共施設配置図



◆大船地域の公共施設の特徴

鎌倉芸術館といった大ホールを持つ多機能な施設があり、消防本部や体育館といった広域対応施設を有しているため、総床面積が最大となっています。利便性がよい地域であり、学習センターや図書館などの稼働率の高くなっていることから不足スペースの検証や、生産年齢人口が高いことから休日や夜間利用の利便性向上などの検討が必要となります。

人口(令和2年国勢調査 確定値) : 44,723人 (R8.4.1)
 公共施設の延床面積(市全体の公共施設の延床面積に占める割合) : 71,582㎡ (22.8%)
 市民1人当たりの公共施設の延床面積 : 1.60㎡/人

(5) 玉縄地域

◆玉縄地域の公共施設一覧

施設分類	施設名	面積 (㎡)	築年数
本庁舎・支所／生涯学習施設／図書館	玉縄行政センター	2,350	39
消防施設	玉縄出張所	434	53
学校施設	玉縄小学校	7,173	61
	植木小学校	5,582	42
	関谷小学校	5,968	48
	玉縄中学校	7,600	53
	玉縄小、中学校共用プール	219	35
子ども・青少年施設	玉縄青少年会館	1,426	56
	放課後子どもひろばたまなわ・たまなわ子どもの家	549	6
	うえき子どもの家	277	22
	放課後子どもひろばせきや・せきや子どもの家	358	8
子育て関連施設	玉縄こどもセンター	1,251	11
福祉関連施設	玉縄すこやかセンター	494	43
生涯学習施設	たまなわ交流センター	1,845	28
市営住宅	市営岡本住宅	5,024	56

※築年数は令和7年度(2025年度)時点

◆玉縄地域の公共施設配置図



◆玉縄地域の公共施設の特徴

施設数としては少なく、主に地域住民を対象とした施設が配置されています。老朽化した市営住宅は深沢地域への集約が進んでいます。人口の急激な年齢構成変化（高齢者の増加と年少人口の減少）に伴う、高齢者施設の不足や学校の余剰スペースの有効活用などが課題となっています。

人口（令和2年国勢調査 確定値）：24,216人（R8. 4.1）
 公共施設の延床面積（市全体の公共施設の延床面積に占める割合）：40,548㎡（12.9%）
 市民1人当たりの公共施設の延床面積：1.67㎡/人